平成 25 年度

複合領域コース　履修の手引き

四大学連合

東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

目　　次

「複合領域コース」の履修案内
１．制度の概要…… 1
２．出願資格等…… 1
３．出願・履修登録手続…… 2
４．単位認定及び学業成績…… 3
５．履修案内…… 3
複合領域コース出願手続の流れ…… 5
複合領域コース（特別聴講学生）願書…… 6
履修届…… 7
連絡票…… 8
出席表…… 9
複合領域コースの概要…… 10
四大学連合・複合領域コース　コース別授業科目（予定）一覧…… 14
時間割
〇平成25年度時間割〈医学部医学科〉…… 25
〇平成25年度時間割〈医学部保健衛生学科看護学専攻・検査技術学専攻〉…… 32
〇平成25年度時間割〈歯学部歯学科・口腔保健学科〉…… 39
〇平成25年度時間割〈医歯学総合研究科医歯理工学専攻（修士課程）〉…… 41
諸規則・Ｑ＆Ａ・交通案内・キャンパス案内等・その他
〇複合領域コース関係の諸規則　…… 43
〇四大学連合に関するＱ＆Ａ…… 46
〇車等の利用、学内の掲示、生活協同組合、附属図書館の利用…… 48
〇交通案内・キャンパス案内等
・東京医科歯科大学交通・キャンパス案内…… 49
・一橋大学交通・キャンパス案内…… 50
・東京工業大学交通・キャンパス案内…… 51

「複合領域コース」の履修案内

１．制度の概要

東京医科歯科大学、東京外国語大学、東京工業大学、一橋大学の四大学は、それぞれ独立を保ちつつ、研究教育の内容に応じて連携を図ることで、これまでの高等教育で達成できなかった新しい人材の育成と、学際領域、複合領域の更なる推進を図ることを目的として「四大学連合」を結成しました。

これにより、東京医科歯科大学、東京外国語大学、東京工業大学、一橋大学の四大学は、「複合領域コース」（特別履修プログラム）を設定し、それぞれの大学の特色ある授業科目を提供することにより、これまで高等教育機関が育てることのできなかった新しい人材を育成することを目指しています。

この制度は、所属大学在学中に複合領域コースで定められた履修科目の所要単位を修得し、かつ卒業要件を満たした場合にコース修了を認定するものです。

２．出願資格等

⑴ 出願資格

２年次以上の学科に所属する学部学生を対象とする。

⑵ 学生の身分

受入れ大学においては「特別聴講学生」とする。

＊東京医科歯科大学で受講する他大学生に発行していた（希望学生のみ）身分証明書は平成 24 年度より発行を中止します。

⑶ 授業料等

特別聴講学生に係る検定料、入学料及び授業料は徴収しない。

⑷ 履修科目

特別聴講学生が履修できる授業科目は各コースごとに定められている講義科目とする（コース別授業科目（予定）一覧参照）。

なお、**授業内容の詳細については、所属大学教務担当等に確認し、各大学のシラバス、ＨＰを参照してください。**

⑸ 履修計画

所属大学から協定大学までの通学時間及び所属大学での履修計画等を十分考慮の上、無理のない履修計画を立ててください。

なお、コースごとに所属大学及び協定大学で修得する単位数が異なりますので、留意してください。

⑹ 履修期間

履修する授業科目が開講されている授業期間とする。

(7) 受入れ条件

協定大学が受入れる学生の条件（履修できる授業科目の範囲、募集人数、受入れ学生数、各種日程等）については、協定大学が決定する。

履修希望者は、必ずいずれかのコースに所属することとなる。

(8) 評価の方法

授業科目の評価（試験・レポート等）の方法については、協定大学の規則によることとする。

なお、協定大学と所属大学の試験日時が重複した場合には、事前に所属大学の担当係へ連絡して指示を受けてください。

(9) 協定大学の施設の利用

履修上必要な施設・設備(附属図書館、食堂等)を利用することができる。

３．出願・履修登録手続

(1) 出願期間

「複合領域コース」の特別聴講学生を志願する学生は、所属する大学が定める所定の期間に手続きを行ってください。

(2) 出願方法、提出場所

出願は、所属する大学を通じて行います。

出願者は、所属大学及び協定大学が定める書類を提出してください。

なお、東京医科歯科大学の学生で履修を希望する者は、教務課に相談してください。

出願に必要な書類は「複合領域コース（特別聴講学生）願書」、「複合領域コース特別聴講学生履修届」、「複合領域コース連絡票」です。

＊出願年度前期に講義を履修しない場合は「願書」と「連絡票」のみ下記の期間内に提出して下さい。

(3) 願書、履修登録受付期間

願　書：平成 25 年 4 月８日（月）～4 月 12 日（金）

履修届：平成 25 年 4 月８日（月）～4 月 12 日（金）前　期

平成 25 年 9 月 17 日（火）～9 月 27 日（金）後　期

＊願書に記載した科目を履修するために履修届の提出が必要です。願書に履修予定科目を記載しただけでは講義を受けられません。

(4) 提出場所

学務部教務課（1 号館西 1 階）

＊他大学生の個別の提出は受け付けません。各大学の事務担当係を通して履修手続きをして下さい。

(5) 履修の可否

協定大学が定める方法により、履修の可否が決定される。

(6) 履修辞退手続き

履修を辞退する場合には、所属大学の担当係に相談の上、所定の手続きを行ってください。

４．単位認定及び学業成績

(1) 単位認定

協定大学からの成績通知に基づき、単位が授与されている授業科目については、所属大学の定める規定等により、単位を認定する。

なお、**東京医科歯科大学の場合には、卒業要件単位以外の単位として認定する。**ただし、保健衛生学科検査技術学専攻の学生は、東京工業大学または一橋大学の教員による講義を受講した場合、それらの科目の４単位を上限として選択必修科目の一部とすることができる。

(2) 学業成績

協定大学の単位を認定された授業科目の所属大学の「成績原簿」への記載については、協定大学における成績をそのまま転記する。

なお、その際の授業科目の名称は、協定大学の複合領域コースの開講授業科目名をそのまま記載する。

(3) 証明書の発行

複合領域コースの成績については、所属大学が発行する成績証明書及び単位修得証明書に記載される。

５．履修案内

(1) 協定大学の所在地と問合せ先

【東 京 工 業 大 学】 目黒区大岡山2-12-1
学務部教務課学部グループ：TEL 03-5734-7641,3004
東急目黒線又は東急大井町線「大岡山駅」下車徒歩１分

【一　橋　大　学】 国立市中2-1
学務部教務課　教務第二係：TEL 042-580-8114
ＪＲ中央線「国立駅」南口下車徒歩６分
西キャンパス 本館１階

【東京医科歯科大学】 文京区湯島1-5-45 学務部教務課（1号館西1階）
ＪＲ中央線「御茶ノ水駅」下車徒歩５分、地下鉄丸の内線「御茶ノ水駅」下車徒歩２分、地下鉄千代田線「新御茶ノ水駅」下車徒歩5分

- 医学教務掛(医学科科目担当) TEL 03-5803-5120
- 保健衛生教務掛(保健衛生学科科目担当) TEL 03-5803-5121
- 歯学系教務掛(歯学部歯学科・口腔保健学科科目担当) TEL 03-5803-5411
- 大学院室(修士課程科目担当) TEL 03-5803-4534

（２）協定大学の時間割

【東京工業大学】

第１時限	9:00～ 9:45	第６時限	14:05～14:50
第２時限	9:45～10:30	第７時限	15:05～15:50
第３時限	10:45～11:30	第８時限	15:50～16:35
第４時限	11:30～12:15	第９時限	16:50～17:35
第５時限	13:20～14:05	第10時限	17:35～18:20

（東京工業大学では、平成23年度より授業時間が変更になりましたので注意してください。）

【一橋大学】

第１時限	8:50～10:20
第２時限	10:35～12:05
第３時限	12:55～14:25
第４時限	14:40～16:10
第５時限	16:20～17:50
第６時限	18:00～19:30

【東京医科歯科大学】

	医学部医学科	医学部保健衛生学科	歯学部歯学科、口腔保健学科
第１時限	9:00～10:20	8:50～10:20	9:00～ 9:50
第２時限	10:30～11:50	10:30～12:00	10:00～10:50
第３時限	12:50～14:10	13:00～14:30	11:00～11:50
第４時限	14:20～15:40	14:40～16:10	13:00～13:50
第５時限	15:50～17:10	16:20～17:50	14:00～14:50
第６時限			15:00～15:50

	大学院医歯学総合研究科 （医歯理工学専攻）修士課程
第１時限	8:50～10:20
第２時限	10:30～12:00
第３時限	13:00～14:30
第４時限	14:40～16:10
第５時限	16:20～17:50

複合領域コース出願手続の流れ

本学の学生が協定大学の授業科目を履修する場合

履修希望者
・コースの選択
・願書の作成
・履修科目の決定

⇨

教務課へ
必要書類を提出
P2 出願方法参照

⇨

所属学部の審査
コース担当教員
指導教員
委員会等

⇨

教務課でとりまとめ
協定大学へ申請

⇨

協定大学の審査
審査委員会等

⇨

教務課で
可否の受理

⇨

受講不可の場合のみ
履修希望者へ連絡

⇨

履修希望者
受講開始

協定大学の学生が本学の授業科目を履修する場合

履修希望者
・コースの選択
・願書の作成
・履修科目の決定

⇨

所属大学担当係へ
必要書類を提出
出願方法のﾍﾟｰｼﾞ参照

⇨

所属学部の審査
学科長、学科等の教員

⇨

所属大学担当係
必要書類とりまとめ

⇨

本学に申請
教務課に提出

⇨

本 学 で 審 査
担当学部等で出願
書類等を審査
教授会の決定

⇨

所属大学担当係へ
受講不可の場合のみ
連絡

⇨

履修希望者
受講開始

（共通様式１）

複合領域コース（特別聴講学生）願書

平成　　年　　月　　日

学長　殿

（所属大学）

私は，複合領域コースの特別聴講学生として，下記のとおり提供・開講科目を履修したいので，関係書類を添えて提出いたします。

<table>
<tr><td>フリガナ</td><td></td><td rowspan="2">男・女</td><td rowspan="2">本籍等</td><td rowspan="2">都道府県等</td><td rowspan="4">写真貼付
３×４㎝
絹目は，不可

写真の裏に，
氏名・学籍番号を記入して，願書の右上に，クリップ止めしてください。</td></tr>
<tr><td>氏名
生年月日</td><td>平成・昭和　　年　　月　　日　　生</td></tr>
<tr><td>学籍番号</td><td></td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>現住所等</td><td colspan="4">〒
携帯電話</td></tr>
<tr><td>（Eメールアドレス）</td><td></td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>所属大学・学部・学科</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>志望する協定大学・複合領域コース</td><td colspan="5">大学
複合領域コース名：　　コース</td></tr>
<tr><td>志望（出願）理由</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="11">履修予定科目名</td><td>授業科目名</td><td>担当教員</td><td>単位数</td><td colspan="3">開講学期等</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>期</td><td>曜日</td><td>時限</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

履 修 届（平成　　年度 前期 ・ 後期 ）

《　　コース》　　複合領域コース学生用

所　　属	学 年	学 籍 番 号	ふ り が な 氏　　名
大 学 学 部 学 科			

目　　名	担 当 教 員	対象期間 学期	時　間 曜 日	時 限
				: ～ :
				: ～ :
				: ～ :
				: ～ :
				: ～ :
				: ～ :
				: ～ :
				: ～ :
				: ～ :
				: ～ :

複合領域コース　連絡票

所属大学名：　　学部学科名：

学籍番号：

ふりがな

コース名：　　氏名：

連絡先	TEL. １	
	TEL. ２	
	アドレス1	
	アドレス2	
	住所	〒

☆　-ハイフンと_アンダーバー、o オーと 0 ゼロなど紛らわしい場合はフリガナをつけること

＊この連絡票は、複合領域コース授業の連絡手段としてのみ使用します。

＊必ず連絡のとれる連絡先を記入すること。

＊課題等もメールでお知らせするので添付ファイルが受信できるアドレスを記入すること。携帯アドレスのみは不可。

平成　　年度　前期 ・ 後期　四大学連合　複合領域コース出席票（東京医科歯科大学）

コース名:

大学名:　　**学年:**　　**学籍番号:**

氏名（ふりがな）:

↓添付ファイルが受け取れるメールアドレス

※ 授業ごとに担当教員のサインを貰ってください。サインのない場合は欠席とみなします。
（所属大学の授業と重なった場合は公欠扱いとなります。教務課科目担当掛まで連絡してください。）

※ 複数科目ある場合でも、科目毎に終了したらその都度、教務課へ提出してください。
（科目毎に出席票のコピーをお渡しします。）

※ いったん登録した履修を取消したい場合は**直ちに**下記担当まで連絡してください。

科目名（各自で記入）		
	講師 サイン欄	出席日時 （各自で記入）
1		月　日（　）　限目
2		月　日（　）　限目
3		月　日（　）　限目
4		月　日（　）　限目
5		月　日（　）　限目
6		月　日（　）　限目
7		月　日（　）　限目
8		月　日（　）　限目
9		月　日（　）　限目
10		月　日（　）　限目
11		月　日（　）　限目
12		月　日（　）　限目
13		月　日（　）　限目
14		月　日（　）　限目
15		月　日（　）　限目
16		月　日（　）　限目
17		月　日（　）　限目
18		月　日（　）　限目
19		月　日（　）　限目
20		月　日（　）　限目
21		月　日（　）　限目
22		月　日（　）　限目
23		月　日（　）　限目
24		月　日（　）　限目
25		月　日（　）　限目

科目名（各自で記入）		
	講師 サイン欄	出席日時 （各自で記入）
1		月　日（　）　限目
2		月　日（　）　限目
3		月　日（　）　限目
4		月　日（　）　限目
5		月　日（　）　限目
6		月　日（　）　限目
7		月　日（　）　限目
8		月　日（　）　限目
9		月　日（　）　限目
10		月　日（　）　限目
11		月　日（　）　限目
12		月　日（　）　限目
13		月　日（　）　限目
14		月　日（　）　限目
15		月　日（　）　限目
16		月　日（　）　限目
17		月　日（　）　限目
18		月　日（　）　限目
19		月　日（　）　限目
20		月　日（　）　限目
21		月　日（　）　限目
22		月　日（　）　限目
23		月　日（　）　限目
24		月　日（　）　限目
25		月　日（　）　限目

科目名（各自で記入）		
	講師 サイン欄	出席日時 （各自で記入）
1		月　日（　）　限目
2		月　日（　）　限目
3		月　日（　）　限目
4		月　日（　）　限目
5		月　日（　）　限目
6		月　日（　）　限目
7		月　日（　）　限目
8		月　日（　）　限目
9		月　日（　）　限目
10		月　日（　）　限目
11		月　日（　）　限目
12		月　日（　）　限目
13		月　日（　）　限目
14		月　日（　）　限目
15		月　日（　）　限目
16		月　日（　）　限目
17		月　日（　）　限目
18		月　日（　）　限目
19		月　日（　）　限目
20		月　日（　）　限目
21		月　日（　）　限目
22		月　日（　）　限目
23		月　日（　）　限目
24		月　日（　）　限目
25		月　日（　）　限目

担当・問合せ先　〒113-8510　東京都文京区湯島１－５－４５　東京医科歯科大学　学務部教務課
◆医学部医学科科目受講について…… 医学教務掛　TEL:03-5803-5120　E-mail:gakumu1@ml.tmd.ac.jp
◆医学部保健衛生学科科目受講について‥保健衛生教務掛　TEL:03-5803-5121　E-mail:gakumu2.adm@cmn.tmd.ac.jp
◆歯学部科目受講について…… 歯学系教務掛　TEL:03-5803-5411　E-mail:s-kyomu.adm@ml.tmd.ac.jp
◆研究科科目受講について…… 大学院室　TEL:03-5803-4534　E-mail:grad.02@tmd.ac.jp

四大学連合・複合領域コースの概要

－コースのねらい、開設科目について－

◎3 大学間共通コース(東京医科歯科大学、東京工業大学、一橋大学)

１．総合生命科学コース

(1) コースのねらい、趣旨

人間は生物学的な存在であると同時に社会的存在でもあることはいうまでもない。また、近年の生命科学の進歩は著しく、人間のゲノム解析もほぼ終了した中で、社会との関わりなど、広い視野をもつ人材が強く望まれている。

本コースでは、生命現象の基本とその応用、さらには人間の社会的存在を支える社会科学的な側面、特に法律的な側面ならびに言語・心理学的な側面について講義を行う。基礎医学・生物学的な面から、発生学・細胞生物学・分子生物学などに加えて、解剖学・生理学、あるいは脳の世紀を迎えて発展の著しい神経科学の講義を実施する。また、生命工学の視点からは、ゲノム情報・遺伝情報の基礎とその応用について講義を行う。これらの講義を通じて、生物・生命について考究する。加えて、医療と法律との関連について講義する。特に憲法・民法・刑法といった法律や生命倫理学からみた生殖医療などについての講義を行う。さらに、臨床医学の分野については、癌に関する基礎と臨床や法律との関連の深い救急医療などに関して講義を実施する。

このようなコースを開設し、医学・歯学・理学・工学・法学・社会学を横断する知識を有する人材の育成を図る。

(2) 開設科目

各コースの授業科目（予定）一覧表を参照のこと。

(3) 実施要領

医歯大担当者	: 水澤英洋(脳神経病態学)、大谷啓一(硬組織薬理学)
東工大担当者	: ○中村聡(生物プロセス)、工藤明(生命情報)
一橋大担当者	: 高橋滋(法)
コース定員	: 若干名
コース修了要件単位数	: 自大学・他大学を問わず、各大学から最低 4 単位ずつを履修し、計 20 単位以上 単位数（自大学－他大学）　（４－４－４）＋８

２．海外協力コース

（１）コースのねらい、趣旨

21 世紀の海外協力(および技術開発)においては、海外に対する広い視野と見識及び卓越した専門技術を習得した人材が不可欠である。もとより、このような人材を育成する努力は各大学で行われているが、3 大学が協力することにより、さらに幅広い見識及び開発協力を有する人材を育成することを目的とする。

すなわち、理工学、社会科学、医学・歯学のいずれかのベースを持つ学生が、本コースにより他

分野の素養と海外に対する広い視野、見識を身につけることを可能にする。

（２） 開設科目

各コースの授業科目（予定）一覧表を参照のこと。

（３）実施要領

医歯大担当者　　：高野健人(健康推進医学)、森尾郁子（歯学教育開発学）
東工大担当者　　：○日野出洋文(国際開発工学）、大即信明(国際開発工学)
一橋大担当者　　：児玉谷史朗(社)
コース定員　　：若干名
コース修了要件単位数　：単位数（自大学－他大学）１２－４－４、１２－６－２

３．生活空間研究コース

（１）コースのねらい、趣旨

人類はその長い歴史の中で、様々な危険から自分たちの生命と財産を守るための生活空間を構築してきた。飢餓の恐怖から脱出したかに見える現代人はさらに一層の生活空間の快適化を求めているが、同時に現代文明の発達に伴い生成された副産物の逆作用の危険に直面してもいる。

日本の現状に目を向けるならば、国土の保全、都市の開発、住居の建築と維持管理、交通の計画と管理、衛生と健康の改善と管理など、生活空間の安全化と快適化に関与する経済活動や就業人口がきわめて膨大なものであり、私たちが、供給できる資金や人的エネルギーの相当大きな割合をそれらに振り向けていることは間違いない。しかしながら、残念なことに、私たちはそうした資金や人的エネルギーの投下量に見合った「安心」、「快適さ」、「満足感」を獲得しているとは言いにくい。複雑化し、高度化しつつある現代社会は専門家たちの専門領域を越えた協働を不可欠のものとしているし、そうした協働の基盤となる複合領域的な性格の知識、スキル、意志決定力をこれらの専門家たちが具備することが必要とされてきている。

例えば、物質的な自然の状況に加え、歴史、文化、産業、住民の健康、自治体の財政など地域社会の全体構造をふまえてもっとも望ましい開発計画を策定し、実行しうる土木技術者、といった存在はその一例であろう。

生活空間コースは、土木工学、衛生学、公共システムに関する経済学・経営学、地域・都市と人口・労働に関する社会学・経済学などの異なる専門領域の専門家の交流と協働により、安心、安全、快適な生活空間の創造に貢献しうる知識とスキルと決断力を持つ人材の育成を目指している。

（２）開設科目

各コースの授業科目（予定）一覧表を参照のこと。

（３）実施要領

医歯大担当者　　：高野健人(健康推進医学)、川口陽子(健康推進歯学)
東工大担当者　　：○朝倉康夫(土木工学）、廣瀬壮一(情報環境学）、藤井聡（土木工学）
一橋大担当者　　：林大樹(社)、町村敬志(社)
コース定員　　：若干名

コース修了要件単位数：単位数(自大学一他大学)１２－８－０、１２－６－２、１２－４－４

◎2 大学間コース(東京医科歯科大学、東京工業大学)

４．医用工学コース

（１）コースのねらい、趣旨

工学系の学生には医学の基礎知識を、医学系の学生には工学の基礎知識を学ばせ、医用マイクロマシン、医療用ロボット、ドラッグデリバリィシステム、人工臓器、人工血液、人工骨、医用材料、医用計測などの先端テクノロジーに対する知識、関心を呼び起こし、課題探求型の実際的研究者、技術者の下地を作る。

（２）開設科目

各コースの授業科目（予定）一覧表を参照のこと。

（３）実施要領

医歯大担当者　　：高橋英和（生体材料加工学、歯科器材・薬品開発センター ）
東工大担当者　　：〇吉川史郎（化学工学）、伊能教夫（機械制御システム）
コース定員　　：若干名
コース修了要件単位数：単位数(自大学一他大学)１４－６

◎2 大学間コース(東京医科歯科大学、一橋大学)

５．医療・介護・経済コース

（１）コースのねらい、趣旨

21 世紀にあるべき医療制度、医療介護システム、社会システム、福祉システム及ぴ相互の関連について学ぶコースである。巨大化した従来の医療制度や福祉システムの再点検、再構築は目下の急務となっており、学際的な学識を有し創造的な発想を持つ人材が求められている。

本コースでは医療、介護、福祉に必要な行政学、経済学、法律学、社会学、エコロジカルな概念や医学、歯学の基本について学び、多面的総合的な学識を併せ持つ人材を養成する。

（２）開設科目

各コースの授業科目（予定）一覧表を参照のこと。

（３）実施要領

医歯大担当者　　：〇河原和夫（政策科学)、 高瀬浩造（研究開発学)、
　　廣瀬たい子（小児・家族発達看護学）
一橋大担当者　　：佐藤主光（財政学)、田近栄治（財政学）
コース定員　　：若干名
コース修了要件単位数　：単位数(自大学一他大学)１４－６

＊ 医学部保健衛生学科への転入学についての注意 ＊

医学部保健衛生学科（看護学専攻・検査技術学専攻）への転入学を希望する者は転入学までに下記の科目の単位を修得しておくこと。（下記の科目が開講されていないコースがあるのでコース選択時は注意すること）

医学部保健衛生学科　看護学専攻
・解剖学Ⅰ
・基礎看護学Ⅰ
・看護の統合と実践Ⅰ
※転入学後、２年次に基礎看護学実習Ⅰを履修すること

医学部保健衛生学科　検査技術学専攻
・人体構造学講義（Ⅰ）
・先端医療技術論

以上

四大学連合・複合領域コース　コース別授業科目（予定）一覧

注：1. 東京医科歯科大学関係について

（1）特別聴講学生は講義のみ受講し、実習には参加しない。

（2）「開設科目」欄

（医）は医学部医学科、（保・看）は医学部保健衛生学科看護学専攻、（保・検）は同学科検査技術学専攻、（歯）は歯学部歯学科、（口）は歯学部口腔保健学科、（院）は大学院医歯学総合研究科医歯理工学専攻修士課程の科目を表す。

（3）開設曜日、時間

「開設曜日」、「時間（時限）」は、「授業時間割」を参照すること。

（4）医学部医学科目について

※印は演習・実習部分は受講できません。（講義のみです。）

（5）医学部保健衛生学科科目について

医学部保健衛生学科は8コマで1単位、15コマで2単位、23コマで3単位…となるが、1科目で全ての講義および全ての単位を取得出来ない場合は、履修登録前に担当教員と相談すること。

注：2. 東京工業大学関係について

下記の時間割のうち、後学期については昨年度の内容を掲載している。後学期の時間割は9月中～下旬以降に問い合わせること。または、東京工業大学HPで確認すること。

《複合領域コース》http://www.gakumu.titech.ac.jp/kyoumu/yondai/

注：3. 一橋大学関係について

下記の時間割は変更する可能性もあるので、以下のWebシラバスでご確認ください。

《一橋大学Webシラバス》https://mercas.hit-u.ac.jp/

①総合生命科学コース

大学名	開　設　科　目	単位	対象学年・学期	開設曜日	時　間（時限）
東　京	救命救急医学（医）	1	4学年前期	「授業時間割」を参照	
医科歯科	頭頸部外科学（医）	0.5	4学年前期		
大　学	衛生学（医）※	1	3学年前期		
	内分泌代謝（医）※	2	3学年前期・後期		
	循環器学（医）※	3	3学年前期		
	神経科学・基礎（医）	3.5	2学年後期		
	解剖学Ⅰ・人体構造学講義Ⅰ（保・看・検）	2	1学年後期	「授業時間割」を参照	
	解剖学Ⅱ・人体構造学講義Ⅱ（保・看・検）	1	2学年前期		
	微生物学・病原体検査学講義Ⅰ（保・看・検）	1	2学年前期		
	生化学（保・看）	2	2学年前期		
	薬理学Ⅰ（保・看）	1	2学年後期		
	薬理学Ⅱ（保・看）	1	2学年後期		
	病理学（保・看）	1	2学年前期		
	栄養学（保・看）	1	2学年後期		
	病態学（保・看）	5	2学年前・後期		
	産業保健学（保・看）	1	4学年前期		
	保健医療福祉制度論（保・看）	2	2学年後期		
	基礎看護学Ⅰ（保・看）	1	1学年前期		
	基礎看護学Ⅱ（保・看）	1	2学年前期		
	精神看護学（保・看）	2	2学年後期		
	地域精神看護学（保・看）	1	3学年前期		
	看護心理学（保・看）	1	1学年後期		
	看護の統合と実践Ⅰ（保・看）	2	1学年後期		

	病理検査学講義(保・検)	4	2学年前・後期		
	血液検査学講義(保・検)	2	3学年前期		
	生化学講義(保・検)	3	2学年前・後期		
	医用ｼｽﾃﾑ情報学講義Ⅰ(保・検)	2	2学年前期		
	医用ｼｽﾃﾑ情報学講義Ⅱ(保・検)	1	3学年前期		
	遺伝子・染色体検査学講義(保・検)	2	2学年前期		
	医療概論・関係法規(保・検)	1	2学年前期		
	臨床病態学Ⅰ(保・検)	2	2学年前期		
	先端医療技術論(保・検)	1	1学年前・後期		
	健康食品総論(保・検)	2	3学年前期		
	病理学・口腔病理学(口腔領域の病理)(歯)	1	7月	「授業時間割」を参照	
	薬理学・歯科薬理学(感染の予防および治療薬)(歯)	1	9～10月		
	咀嚼と嚥下のﾊﾞｲｵﾛｼﾞｰ・骨のﾊﾞｲｵﾛｼﾞｰ(歯)	1	25年度は不開講		
	ことばの世界・ｵｸﾙｰｼﾞｮﾝ・歯科と色(歯)	1	1～2月		
	人体形態学(院)	1	4/10～4/26(8コマ)	「授業時間割」を参照	
	口腔形態学(院)	1	4/10～4/26(8コマ)		
	人体機能学(院)	1	5/17～5/29(8コマ)		
	病理病態学(院)	1	5/7～5/20(8コマ)		
	医歯学総合概論(院)	2	4/10～5/15(15コマ)		
	生化学(院)	2	5/9～5/29(15コマ)		
	薬理学(院)	2	5/30～6/19(15コマ)		
	機能分子化学(院)	2	10/7～11/26(15コマ)		
	免疫学(院)	2	10/11～11/22(15コマ)		
	遺伝医学特論(院)	2	5/31～6/14(15コマ)		
	神経疾患特論(院)	2	6/14～6/26(15コマ)		
＜注意＞	一部の科目は共通科目定期試験週間に試験を行う。(7/16～7/19または11/27～11/29)				
東　京	細胞生物学	2	3学年前期	月	3～4
工業大学	生体高分子学	2	3学年前期	木	7～8
	分子遺伝学	2	3学年前期	金	3～4
	生体代謝化学	2	3学年前期	木	5～6
	分子神経科学	2	3学年前期	火	1～2
	生物環境論	2	3学年前期	集　中　講　義	
	発生生物学	2	3学年前期	金	5～6
	○生体情報学	2	3学年前期	木	3～4
	ナノバイオインテリジェンス	2		(平成25年度休講)	
	企業社会論	2	4学年前期	金	7～8
	生物有機科学	2	3学年前期	木	3～4
	生物化学工学	2	3学年前期	月	3～4
	酵素工学	2	3学年前期	月	5～6
	分子生物学 (生物・情報)	2	3学年前期	木	1～2
	生物物理化学第一 (生物)	2	3学年前期	金	3～4
	生物物理化学第一 (分子)	2	3学年前期	金	3～4
	有機化学第三	2	3学年前期	金	7～8
	機器分析概論	2	3学年前期	金	5～6
	☆生物工学基礎	2	2学年前期	金	7～8
	細胞生理工学	2	3学年前期	月	3～4
	生体有機化学	2	3学年後期	(未定)	
	生物有機化学	2	3学年後期	火	3～4
	分子生理学	2	3学年後期	木	3～4
	分子進化学	2	3学年後期	木	5～6
	多様性生物学	2	3学年後期	火	1～2
	微生物科学	2	3学年後期	木	7～8

	生物構造化学	2		（平成24年度休講）	
	植物生理学	2	3学年後期	金	7～8
	生命倫理学概論	2	3学年後期	集中講義	
	生命情報工学基礎	2	3学年後期	金	5～6
	生物関連法規概論	2	3学年後期	金	7～8
	生命理工学実験法	2	3学年後期	金	3～4
	バイオ統計学	2	3学年後期	木	5～6
	遺伝子工学（情報）	2		（平成24年度休講）	
	○遺伝子工学（生物）	2	3学年後期	木	5～6
	細胞工学	2	3学年後期	月	3～4
	微生物工学	2	3学年後期	金	5～6
	応用生物工学	2	3学年後期	月	5～6
	生物物理化学第二	2	3学年後期	木	3～4
	有機化学第四	2	3学年後期	月	3～4
	生体高分子科学	2	3学年後期	木	1～2
	生物物理学概論（生体分子）	2	3学年後期	木	5～6
	応用分子生物学	2	3学年後期	火	3～4
＜注意＞	① 開設科目に「○」が付されているものは、授業科目は本コースの推奨科目である。 ② 開設科目に「☆」が付されているものは、大岡山キャンパス開講の科目である。それ以外はすべてすずかけ台キャンパスで開講する。 ③ 集中講義の日程については掲示等により別途通知を行う。 ④ 各授業科目に関する注意点 ・分子神経科学：21年度以前は「生物物理学」として開講 ・酵素工学：20年度以前は「応用生物工学第一」として開講 ・生物物理化学第一：2つのクラスが開講されているがいずれか一方を履修すること（同時履修は不可） ・遺伝子工学：「生物物理化学第一」と同様				
一橋大学	ことばと社会	2	冬学期	金	3
	コミュニケーション論	2	冬学期	金	3
	民法（家族）	4	夏ゼメ	火・金	2
	環境法			（平成25年度休講）	
	刑法Ⅱ	4	冬ゼメ	月・木	3
	言語社会学特論	2	冬学期	木	3
	民法（債権各論）	4	夏ゼメ	月・水	1
	社会心理学Ⅰ（社会的分野）	2	夏学期	金	3
	社会心理学Ⅱ（心理的分野）	2	冬学期	火	4
	情報法	2	冬学期	水	2
	○生命科学と法Ⅰ			（平成25年度休講）	
	○生命科学と法Ⅱ	2	冬学期	集中講義	
	○社会倫理学	2	冬学期	金	2
	対人関係心理学	2	夏学期	水	2
＜注意＞	① ○のついた授業科目は、本コースの推奨科目である。他大学の学生の履修を推奨する。				

②海外協力コース

大学名	開設科目	単位	対象学年・学期	開設曜日	時間（時限）
東京医科歯科大学	救命救急医学（医）	1	4学年前期	「授業時間割」を参照	
	生理学（医）※	2	2学年前期		
	医動物学（医）※	1.5	2学年後期		
	社会医学（医）	1.5	3学年前期		
	感染・基礎（医）	2.5	2学年後期		
	衛生学（医）※	1	3学年前期		
	微生物学・病原体検査学講義Ⅰ（保・看・検）	1	2学年前期	「授業時間割」を参照	
	薬理学Ⅰ（保・看）	1	2学年後期		
	薬理学Ⅱ（保・看）	1	2学年後期		
	病理学（保・看）	1	2学年前期		
	栄養学（保・看）	1	2学年後期		
	病態学（保・看）	5	2学年前・後期		
	産業保健学（保・看）	1	4学年前期		
	保健医療福祉制度論（保・看）	2	2学年後期		
	基礎看護学Ⅰ（保・看）	1	1学年前期		
	基礎看護学Ⅱ（保・看）	1	2学年前期		
	精神看護学（保・看）	2	2学年後期		
	地域精神看護学（保・看）	1	3学年前期		
	看護心理学（保・看）	1	1学年後期		
	看護の統合と実践Ⅰ（保・看）	2	1学年後期		
	病理検査学講義（保・検）	4	2学年前・後期		
	分析化学検査学講義Ⅰ（保・検）	3	2学年前・後期		
	遺伝子・染色体検査学講義（保・検）	2	2学年前期		
	公衆衛生学講義（保・検）	2	2学年前期		
	医療概論・関係法規（保・検）	1	2学年前期		
	臨床病態学Ⅰ（保・検）	2	2学年前期		
	健康食品総論（保・検）	2	3学年前期		
	医学英語入門（歯）	1	4～6月	「授業時間割」を参照	
	感染と免疫概論（歯）	1	4～5月		
	医歯学総合概論（院）	2	4/10～5/15(15コマ)	「授業時間割」を参照	
東京工業大学	B 有機化学（工）第二	2	2学年前期	月	3～4
	B 無機化学（工）第一	2	2学年前期	火	5～6
	A、C 一般機械工学	2	3、4学年前期	金	1～2
	C 機械運動システム学	2	2学年前期	木	3～4
	○ 国際開発論	2	2学年前期	火	7～8
				木	7～8
	○ 開発経済学概論	2	2学年前期	水	3～4
				金	3～4
	○ プロジェクトマネジメント	2	2学年前期	月	1～2
				水	1～2
	△ 工学数学A	2	2学年前期	月	7～8
				水	3～4

	△ 工学数学B	2	2学年前期	火	5～6
				木	5～6
	A、D 電気学第一	2	2学年前期	金	3～4
	※B 有機化学(工)第一	2	1学年後期	金	7～8
	※A、D 情報基礎学	2	1学年後期	金	5～6
	A、B 基礎化学工学	2	2学年後期	月	7～8
	A、C 地球環境科学	2	3、4学年後期	木	3～4
	○ 環境政策・制度論	2	2学年後期	火	5～6
				木	5～6
	△ 工学数学C	2	2学年後期	水	3～4
				金	3～4
	△ 物理数学	2	2学年後期	月	1～2
				水	1～2
	A、D コンピュータアーキテクチャ	2	3学年後期	金	1～2
	D 電力工学Ⅰ	2	3学年後期	金	7～8
	A、E 土木史・土木技術者倫理	2	3学年後期	月	1～2
	E 水文・河川工学	2	3学年後期	金	1～2
＜注意＞	① 開設科目に「※」が付されているものは、東京工業大学所属の学生が本コースの修了要件に含めることはできない。 ② 開設科目に「○」が付されているものは、本コースの推奨科目である。 ③ 開設科目に「△」が付されているものは、()内にA以外を含む科目(△をのぞく)を履修する場合に、数学に自信のない学生に履修していてほしい科目である。 ④ 特に定まった組み合わせはないが、A(一般)、B(化工系)、C(機械系)、D(電気・情報系)、E(土木系)となっている。 ⑤ 各授業科目に関する注意点 ・国際開発論、工学数学A、環境政策・制度論、物理数学:学期の前半に開講する(クオーター制) ・開発経済学概論、工学数学B、プロジェクトマネジメント:学期の後半に開講する(クオーター制) ・国際開発論、開発経済学概論、工学数学A、工学数学B、環境政策・制度論、工学数学C、プロジェクトマネジメント、物理数学:右に記されている時限の両方に出席する必要がある。 ・電気学第一、有機化学(工)第一、情報基礎学:複数クラス開講				
一橋大学	※アジアの社会と文化	2	夏学期	(平成25年度休講)	
	アジア社会史総論	2	冬学期	水	2
	※アジア社会史特論	2	冬学期	火	3
	※国際開発論(国際協力の社会学)	2	夏学期	金	3
	国際社会学Ⅰ	2	夏学期	水	2
	国際社会学Ⅱ	2	夏学期	火	2
	※社会開発論(開発と途上国社会)	2	冬学期	水	4
	※地域研究(アジア・アフリカ)	2	冬学期	火	2
	地球社会の課題(南北問題の基礎)	2	夏学期	火	2
	比較教育学	2	冬学期	火	1
	※民族誌	2	夏学期	月	2
＜注意＞	① ※印のついた授業科目は、3年次以上を対象とする。				

③生活空間研究コース

大学名	開 設 科 目	単位	対象学年・学期	開設曜日	時 間（時限）
東　京	救命救急医学（医）	1	4学年前期	「授業時間割」を参照	
医科歯科	公衆衛生学（医）	0.5	4学年前期		
大　学	生理学（医）※	2	2学年前期		
	医動物学（医）※	1.5	2学年後期		
	社会医学（医）	1.5	3学年前期		
	感染・基礎（医）	2.5	2学年後期		
	衛生学（医）※	1	3学年前期		
	微生物学・病原体検査学講義Ⅰ（保・看・検）	1	2学年前期	「授業時間割」を参照	
	薬理学Ⅰ（保・看）	1	2学年後期		
	薬理学Ⅱ（保・看）	1	2学年後期		
	病理学（保・看）	1	2学年前期		
	微生物学・病原体検査学講義Ⅰ（保・看・検）	1	2学年前期		
	栄養学（保・看）	1	2学年後期		
	病態学（保・看）	5	2学年前・後期		
	産業保健学（保・看）	1	4学年前期		
	保健医療福祉制度論（保・看）	2	2学年後期		
	基礎看護学Ⅰ（保・看）	1	1学年前期		
	基礎看護学Ⅱ（保・看）	1	2学年前期		
	精神看護学（保・看）	2	2学年後期		
	地域精神看護学（保・看）	1	3学年前期		
	看護心理学（保・看）	1	1学年後期		
	看護の統合と実践Ⅰ（保・看）	2	1学年後期		
	病理検査学講義（保・検）	4	2学年前・後期		
	分析化学検査学講義Ⅰ（保・検）	3	2学年前・後期		
	遺伝子・染色体検査学講義（保・検）	2	2学年前期		
	公衆衛生学講義（保・検）	2	2学年前期		
	医療概論・関係法規（保・検）	1	2学年前期		
	臨床病態学Ⅰ（保・検）	2	2学年前期		
	健康食品総論（保・検）	2	3学年前期		
	ライフスタイルと健康・環境社会と健康（歯）	1	11月～2月	「授業時間割」を参照	
	環境社会医歯学（院）	1	5/21～6/3(8コマ)	「授業時間割」を参照	
	医歯学総合概論（院）	2	4/10～5/15(15コマ)		
＜注意＞	① 授業科目に関する注意点 ・ライフスタイルと健康・環境社会と健康（歯）：23年度以前は「環境・社会1･2」として開講				
東　京	○土木計画の理論と数理	3	2学年前期	水	1～4
工業大学	公共経済学	2	3学年前期	金	1～2
	交通システム工学	2	3学年前期	木	5～6
	○水環境計画	2	3学年前期	木	3～4
	○工学と環境Ⅰ	2	2学年前期	金	3～4
	環境公共政策概論	2	3学年前期	金	3～4
	都市・地域計画史	2	3学年前期	月	3～4
	ランドスケープ概論	2	2学年前期	木	7～8
	社会調査論	3	3学年前期	金	2～4
	地盤調査・施工学	3	3学年後期	月	5～6
	空間デザイン	2	2学年後期	木	7～8
	都市計画学	2	3学年後期	木	1～2
	水文・河川工学	2	3学年後期	金	1～2
	○工学と環境Ⅱ	2	2学年後期	金	7～8

	土木史・土木技術者倫理	2	3学年後期	月	1～2
	国土計画特別講義	2	3学年後期	火	5～8
	景観学概論	2	2学年後期	木	3～4
	住環境計画論	2	2学年後期	火	7～8
＜注意＞	① 開設科目に「○」が付されているものは、授業科目は本コースの推奨科目である。				
一橋大学	まちづくり(2013(夏))	2	夏学期	集中講義	
	まちづくり(2013(冬))	2	冬学期	金	4
	※地域・都市社会学	2	夏学期	水	4
	人間環境論	2	夏学期	金	2
	コミュニティ政策論	2	冬学期	金	2
	社会組織論	2	冬学期	木	3
	環境デザイン論	2	冬学期	火	1
	※家族社会学	2	夏学期	木	3
	社会調査法Ⅰ	2	冬学期	木	2
	社会調査法Ⅱ	2	冬学期	火	2
＜注意＞	① ※印のついた授業科目は、3年次以上を対象とする。				

④医用工学コース

大学名	開設科目	単位	対象学年・学期	開設曜日	時間（時限）
東京医科歯科大学	救命救急医学（医）	1	4学年前期	「授業時間割」を参照	
	生理学（医）※	2	2学年前期		
	医動物学（医）※	1.5	2学年後期		
	整形外科学（医）	1.5	4学年前期		
	循環器学（医）※	3	3学年前期		
	眼科学（医）	1	4学年前期		
	内分泌・代謝（医）※	2	3学年前期		
	社会医学（医）	1.5	3学年前期		
	感染・基礎（医）	2.5	2学年後期		
	衛生学（医）※	1	3学年前期		
	解剖学Ⅰ・人体構造学講義Ⅰ（保・看・検）	2	1学年後期	「授業時間割」を参照	
	微生物学・病原体検査学講義Ⅰ（保・看・検）	1	2学年前期		
	薬理学Ⅰ（保・看）	1	2学年後期		
	薬理学Ⅱ（保・看）	1	2学年後期		
	病理学（保・看）	1	2学年前期		
	栄養学（保・看）	1	2学年後期		
	病態学（保・看）	5	2学年前・後期		
	産業保健学（保・看）	1	4学年前期		
	保健医療福祉制度論（保・看）	2	2学年後期		
	基礎看護学Ⅰ（保・看）	1	1学年前期		
	基礎看護学Ⅱ（保・看）	1	2学年前期		
	精神看護学（保・看）	2	2学年後期		
	地域精神看護学（保・看）	1	3学年前期		
	看護心理学（保・看）	1	1学年後期		
	看護の統合と実践Ⅰ（保・看）	2	1学年後期		
	病理検査学講義（保・検）	4	2学年前・後期		
	血液検査学講義（保・検）	2	3学年前期		
	分析化学検査学講義Ⅰ（保・検）	3	2学年前・後期		
	医用システム情報学講義Ⅰ（保・検）	2	2学年前期		
	医用システム情報学講義Ⅱ（保・検）	1	3学年前期		
	遺伝子・染色体検査学講義（保・検）	2	2学年前期		
	公衆衛生学講義（保・検）	2	2学年前期		
	医療概論・関係法規（保・検）	1	2学年前期		
	臨床病態学Ⅰ（保・検）	2	2学年前期		
	先端医療技術論	1	1学年前・後期		
	健康食品総論（保・検）	2	3学年前期		
	生体材料の科学（歯）	1	2～3月	「授業時間割」を参照	
	歯科生体材料の性質（歯）	1	25年度は不開講		
	医歯学総合概論（院）	2	4/10～5/15(15コマ)	「授業時間割」を参照	
	生体材料学（院）	2	5/10～6/21(15コマ)		
	バイオメディカル理工学（院）	1	6/20～6/28(8コマ)		
	バイオインフォマティクス（院）	2	5/9～6/27(15コマ)		
＜注意＞	一部の科目は共通科目定期試験週間に試験を行う。(7/16～7/19)				

東　京 工業大学	材料科学B	2	2学年前期	水	3～4
	表面物理化学	2	3学年前期	金	3～4
	有機材料物性第一	2	3学年前期	木	5～6
	セラミックス概論	2	2学年前期	水	1～2
	移動論第一	2	2学年前期	月	7～8
	生体高分子	2	3学年前期	金	5～8
	材料力学第一	2	2学年前期	木	5～8
	基礎トライボシステム	2	3学年前期	水	1～2
	動的システム基礎	2	2学年前期	火	3～4
	計測信号処理基礎	2	2、4学年前期	金	7～8
	電気電子計測	2	2学年前期	金	7～8
	☆生体高分子学	2	3学年前期	木	7～8
	☆生体代謝化学	2	3学年前期	木	5～6
	セラミックプロセッシング	2	3学年後期	木	5～6
	複合材料科学	1	3学年後期	月	1～2
	移動論第二	2	2学年後期	月	3～4
	移動論第三	2	2学年後期	木	3～4
	高分子物性	2	3学年後期	木	5～6
	高分子工業化学	2	3学年後期	金	5～6
	基礎生命工学	2	3学年後期	火	3～4
	材料力学第二	2	2学年後期	火	7～8
	ディジタル信号処理	2	3学年後期	金	3～4
	☆細胞工学	2	3学年後期	月	3～4
	☆分子生理学	2	3学年後期	木	3～4
＜注意＞	① 開設科目に「☆」が付されているものは、すずかけ台キャンパス開講の科目である。 それ以外はすべて大岡山キャンパスで開講する。 ② 各授業科目に関する注意点 ・材料力学第一：学期の前半に開講する（クオーター制） ・材料力学第二：学期の後半に開講する（クオーター制） ・電気電子計測：複数クラス開講				

⑤医療・介護・経済コース

大学名	開設科目	単位	対象学年・学期	開設曜日	時間（時限）
東京医科歯科大学	救命救急医学（医）	1	4学年前期	「授業時間割」を参照	
	生理学（医）※	2	2学年前期		
	医動物学（医）※	1.5	2学年後期		
	整形外科学（医）	1.5	4学年前期		
	循環器学（医）※	3	3学年前期		
	眼科学（医）	1	4学年前期		
	内分泌・代謝（医）※	2	3学年前期		
	社会医学（医）	1.5	3学年前期		
	感染・基礎（医）	2.5	2学年後期		
	衛生学（医）※	1	3学年前期		
	耳鼻咽喉科学（医）	1	4学年前期		
	微生物学・病原体検査学講義Ⅰ（保・看・検）	1	2学年前期	「授業時間割」を参照	
	薬理学Ⅰ（保・看）	1	2学年後期		
	薬理学Ⅱ（保・看）	1	2学年後期		
	病理学（保・看）	1	2学年前期		
	栄養学（保・看）	1	2学年後期		
	病態学（保・看）	5	2学年前・後期		
	保健統計学（保・看）	1	4学年前期		
	産業保健学（保・看）	1	4学年前期		
	保健医療福祉制度論（保・看）	2	2学年後期		
	基礎看護学Ⅰ（保・看）	1	1学年前期		
	基礎看護学Ⅱ（保・看）	1	2学年前期		
	精神看護学（保・看）	2	2学年後期		
	地域精神看護学（保・看）	1	3学年前期		
	看護心理学（保・看）	1	1学年後期		
	小児看護学Ⅰ（保・看）	1	2学年前期		
	地域看護学Ⅰ（保・看）	1	3学年前期		
	地域看護学Ⅱ（保・看）	1	3学年前期		
	地域看護学Ⅲ（保・看）	2	4学年前期		
	在宅看護学Ⅰ（保・看）	1	2学年後期		
	在宅看護学Ⅱ（保・看）	1	3学年前期		
	緩和ケア看護学（保・看）	1	4学年前期		
	看護の統合と実践Ⅰ（保・看）	2	1学年後期		
	病理検査学講義（保・検）	4	2学年前・後期		
	血液検査学講義（保・検）	2	3学年前期		
	分析化学検査学講義Ⅰ（保・検）	3	2学年前・後期		
	医用システム情報学講義Ⅰ（保・検）	2	2学年前期		
	医用システム情報学講義Ⅱ（保・検）	1	3学年前期		
	遺伝子・染色体検査学講義（保・検）	2	2学年前期		
	公衆衛生学講義（保・検）	2	2学年前期		
	医療概論・関係法規（保・検）	1	2学年前期		
	臨床病態学Ⅰ（保・検）	2	2学年前期		
	先端医療技術論（保・検）	1	1学年前・後期		
	健康食品総論（保・検）	2	3学年前期		

	小児の成長発育と咬合育成(歯)	1	10～11月	「授業時間割」を参照	
	歯科医療と救急医療(歯)	1	6～7月		
	口腔衛生学(口)	1	4～7月	「授業時間割」を参照	
	顎口腔機能リハビリテーション(口)	1	10～11月		
	ヘルスカウンセリング特論(口)	1	4～5月		
	医歯学総合概論(院)	2	4/10～5/15(15コマ)	「授業時間割」を参照	
	医療提供政策論(院)	1	4月		
	健康情報データベースと統計分析(院)	1	12月		
	医療機関リスク管理(院)	1	6月		
	病院情報管理学(院)	1	7月		
	医療計画制度(院)	1	5月		
	医療機能評価(院)	1	6月		
＜注意＞	①履修登録期日並びに講義時間等の詳細は開講の2月前に発表する。 「医療提供政策論」と「健康情報データベースと統計分析」、「医療機関リスク管理」と「病院情報管理学」、「医療計画制度」と「医療機能評価」は合同講義であるが、2科目履修登録することは差し支えない。 ②前年度まで開講していた「顎口腔機能訓練法」および「ヘルスカウンセリング論」は、平成24年度限りで閉講となった。「口腔衛生学」ならびに「ヘルスカウンセリング特論」は、新規科目である。				
一橋大学	○経済学入門	2	夏学期	月	2
	○経済学入門	2	夏学期	水	1
	○経済学入門	2	夏学期	木	2
	○経済学入門	2	冬学期	木	2
	○経済学入門	2	冬学期	金	1
	○基礎ミクロ経済学	4	夏ゼメ	月・水	2
	○基礎ミクロ経済学	4	冬ゼメ	月・水	2
	基礎計量経済学	4	夏ゼメ	月・木	3
	基礎計量経済学	4	冬ゼメ	月・木	3
	○医療経済論Ⅰ			（平成25年度休講）	
	○医療経済論Ⅱ	2	冬学期	金	18:00～21:00
	○医療保険論	2	夏学期	火	18:00～21:00
	○医療産業論	2	夏学期	金	18:00～21:00
	○健康増進政策論・医学総論	2	夏学期	集中講義	
	○医療管理政策論	2	冬学期	（平成25年度休講）	
	○保健医療活動とリスク管理	2	冬学期	集中講義	
	○財政学	4	夏ゼメ	火・金	1
＜注意＞	① ○のついた授業科目は、本コースの推奨科目である。他大学の学生の履修を推奨する。 ② 「医療経済論Ⅱ」、「医療保険論」、「医療産業論」は東京医科歯科大学で夜間に開講される。1日につき2コマ分(3時間)の講義を行い、講義日は計7日である。「医療保険論」は4月16日から火曜日に、「医療産業論」は5月24日から金曜日に、「医療経済論Ⅱ」は10月4日から金曜日にそれぞれ開講される。ただし、変更の可能性もあるので、Webシラバスを確認のこと。 ③ 「健康増進政策論・医学総論」を履修する場合、東京医科歯科大学大学院MMAコースの講義「健康情報データベースと統計分析」ならびに「医療提供政策論」を重複して履修することができないので注意すること。 ④ 「医療管理政策論」を履修する場合、東京医科歯科大学大学院MMAコースの講義「医療機能評価」ならびに「医療計画制度」を重複して履修することができないので注意すること。 ⑤ 「保健医療活動とリスク管理」を履修する場合、東京医科歯科大学大学院MMAコースの講義「医療機関リスク管理」ならびに「病院情報管理学」を重複して履修することができないので注意すること。				

平　成　25　年　度　「　授　業　時　間　割　」

医学部医学科時間割

講　義　室	
A	３号館２階　講義室１
B	M&Dタワー２階 共用講義室１
C	３号館３階　講義室２

４学年 前期　　公衆衛生学

月日	曜日	授　業　時　間	授　　業　　内　　容	担　当　教　員	講　義　室
4/22	月	14:20～15:40	公衆衛生学総論	高野健人	B
4/23	火	14:20～15:40	疫学・臨床疫学	〃	B
4/26	金	14:20～15:40	健康増進政策の立案と評価	河原和夫	B
5/1	水	12:50～14:10	母子保健・学校保健	中村桂子	B
5/2	木	10:30～11:50	産業保健・産業医学と産業医	高野健人	B
5/7	火	12:50～14:10	保健医療行政	〃	B
5/8	水	12:50～14:10	地域保健	中村桂子	B

４学年 前期　　眼科学

月日	曜日	授　業　時　間	授　　業　　内　　容	担　　当　　教　　員	講　義　室
4/23	火	12:50～14:10	眼科序論	大野　京子	B
4/24	水	14:20～15:40	眼症候学	鴨居　功樹	B
4/26	金	12:50～14:10	斜視・弱視	林　憲吾	B
5/2	木	12:50～14:10	眼科検査法概論	堀江　真太郎	B
5/10	金	10:30～11:50	角結膜症候	小川　学	B
5/14	火	10:30～11:50	小児眼科・未熟児眼	（東　範行）	B
5/15	水	10:30～11:50	神経眼科	（清澤　源弘）	B
5/21	火	10:30～11:50	屈折異常・調節障害	大野　京子	B
5/22	水	10:30～11:50	白内障	高瀬　博	B
5/28	火	10:30～11:50	ぶどう膜炎	鴨居　功樹	B
5/29	水	10:30～11:50	網膜血管病変・色覚	大野　京子	B
5/31	金	12:50～14:10	緑内障	高瀬　博	B
6/10	月	10:30～11:50	網膜剥離・糖尿病網膜症	小川　学	B
6/11	火	10:30～11:50	救急疾患・外傷	鴨居　功樹	B

４学年 前期　　整形外科学

月日	曜日	授　業　時　間	授　　業　　内　　容	担　当　教　員	講　義　室
5/14	火	12:50～14:10	整形外科の現状と未来	大川　淳	B
5/17	金	10:30～11:50	外傷学総論	柳下和慶	B
5/27	月	10:30～11:50	手外科	若林良明	B
5/28	火	12:50～14:10	股関節疾患	神野哲也	B
5/28	火	14:20～15:40	脊椎疾患(腰椎、脊柱変形)	吉井俊貴	B
6/11	火	14:20～15:40	脊椎疾患(頚椎、脊髄腫瘍)	川端茂徳	B
6/12	水	10:30～11:50	脊椎外傷	加藤　剛	B
6/19	水	10:30～11:50	骨軟部腫瘍	（阿江啓介）	B
6/20	木	9:00～10:20	代謝性骨疾患	野田政樹 （竹田　秀）	B
6/25	火	9:00～10:20	肩・肘関節疾患	望月智之	B
6/28	金	9:00～10:20	膝関節疾患とスポーツ整形	宗田　大	B
7/2	火	9:00～10:20	小児整形外科	瀬川裕子	B
7/4	木	10:30～11:50	人工骨と生体材料	早乙女進一	B
7/8	月	14:20～15:40	軟骨代謝・再生医学	関矢一郎	B
7/11	木	9:00～10:20	リハビリテーション	森田定雄	B
7/12	金	12:50～14:10	リハビリテーション	〃	B

４学年 前期　　耳鼻咽喉科学

月日	曜日	授業時間	授業内容	担当教員	講義室
6/14	金	10:30～11:50	総論・耳科学1	喜多村 健	B
6/17	月	10:30～11:50	耳科学2	野口 佳裕	B
7/1	月	9:00～10:20	耳科学3	高橋 正時	B
7/4	木	9:00～10:20	耳科学4	角田 篤信	B
7/9	火	14:20～15:40	鼻科学1	鈴木 康弘	B
7/11	木	12:50～14:10	鼻科学2	野口 佳裕	B
7/11	木	14:20～15:40	鼻科学3	戸叶 尚史	B
7/18	木	12:50～14:10	喉頭1	岩崎 朱美	B
7/18	木	14:20～15:40	喉頭2	喜多村 健	B
7/19	金	10:30～11:50	口腔・唾液腺	角 卓郎	B
7/24	水	12:50～14:10	咽頭・全身疾患	鈴木 康弘	B
7/25	木	10:30～11:50	救急疾患	角田 篤信	B

４学年 前期　　救命救急医学

月日	曜日	授業時間	授業内容	担当教員	講義室
7/10	水	12:50～14:10	心肺蘇生法	大友康裕	B
7/16	火	14:20～15:40	ショック	相星淳一	B
7/22	月	14:20～15:40	外傷初療	大友康裕	B
7/26	金	10:30～11:50	外傷各論	加地正人	B
9/3	火	9:00～10:20	災害医学概論	大友康裕	B
9/3	火	10:30～11:50	災害医療机上シミュレーション	大友康裕	B
9/6	金	12:50～14:10	救急領域における輸液	村田希吉	B
9/9	月	12:50～14:10	急性中毒、血液浄化法	白石淳	B
9/18	水	9:00～10:20	急性呼吸不全／人工呼吸法	三高千恵子	B
9/18	水	10:30～11:50	敗血症／多臓器不全	三高千恵子	B
9/19	木	10:30～11:50	救急領域における感染症、体温異常他	加地正人	B

４学年 前期　　頭頸部外科学

月日	曜日	授業時間	授業内容	担当教員	講義室
9/2	月	10:30～11:50	総論、聴器・鼻副鼻腔・上咽頭・頭蓋底の腫瘍	岸本誠司	B
9/4	水	12:50～14:10	口腔・唾液腺の腫瘍	別府武	B
9/5	木	12:50～14:10	頭頸部外科の臨床解剖	秋田恵一	B
9/11	水	12:50～14:10	中下咽頭・喉頭の腫瘍	杉本太郎	B
9/12	木	12:50～14:10	甲状腺・気管食道・頸部の疾患	角卓郎	B
9/13	金	12:50～14:10	頭頸部癌の放射線治療	澁谷均	B
9/13	金	14:20～15:40	頭蓋底・頭頸部再建術の現状と問題点	岡崎睦	B
9/19	木	9:00～10:20	がん専門病院における頭頸部がん治療の現状について	川端一嘉	B

２学年 後期　　感染・基礎

月日	曜日	授業時間	授業内容	担当教員	講義室
10/29	火	10:30～11:50	病原体総論	山岡昇司	A
10/30	水	12:50～14:10	細菌学総論	（堀内三吉）	A
10/30	水	14:20～15:40	細菌感染の治療と予防	（岡村 登）	A
11/6	水	12:50～14:10	細菌遺伝学	中村正孝	A
11/7	木	12:50～14:10	グラム陽性菌の基礎知識	（堀内三吉）	A
11/7	木	14:20～15:40	グラム陰性菌の基礎知識	（岡村 登）	A
11/8	金	9:00～10:20	その他の病原体（嫌気性菌、リケッチア）	（堀内三吉）	A
11/8	金	10:30～11:50	ウイルス学総論	山岡昇司	A
11/12	火	14:20～15:40	ウイルスの複製と遺伝学	山岡昇司	A
11/13	水	12:50～14:10	RNAウイルス各論(1)	佐久間龍太	A

11/13	水	14:20～15:40	RNAウイルス各論(2)	山岡昇司	A
11/18	月	9:00～10:20	ヒトレトロウイルス感染症	佐久間龍太	A
11/18	月	10:30～11:50	ウイルス感染症の化学療法	佐久間龍太	A
11/21	木	12:50～14:10	DNAウイルス各論(1)	斉藤愛記	A
11/21	木	14:20～15:40	DNAウイルス各論(2)	斉藤愛記	A
11/26	火	9:00～10:20	腫瘍ウイルス	山岡昇司	A
11/26	火	10:30～11:50	感染免疫とワクチン	武内寛明	A
11/27	水	9:00～10:20	人畜共通感染症と新興・再興ウイルス感染症	武内寛明	A
11/27	水	10:30～11:50	輸入感染症	太田伸生	A
11/29	金	9:00～10:20	ウイルスベクターと研究応用	野阪哲哉	A
11/29	金	10:30～11:50	プリオン病	山岡昇司	A
10/29	火	10:30～11:50	病原体総論	山岡昇司	A
10/30	水	12:50～14:10	細菌学総論	(堀内三吉)	A
10/30	水	14:20～15:40	細菌感染の治療と予防	(岡村　登)	A
11/6	水	12:50～14:10	細菌遺伝学	中村正孝	A
11/7	木	12:50～14:10	グラム陽性菌の基礎知識	(堀内三吉)	A
11/7	木	14:20～15:40	グラム陰性菌の基礎知識	(岡村　登)	A
11/8	金	9:00～10:20	その他の病原体(嫌気性菌、リケッチア)	(堀内三吉)	A
11/8	金	10:30～11:50	ウイルス学総論	山岡昇司	A
11/12	火	14:20～15:40	ウイルスの複製と遺伝学	山岡昇司	A
11/13	水	12:50～14:10	RNAウイルス各論(1)	佐久間龍太	A
11/13	水	14:20～15:40	RNAウイルス各論(2)	山岡昇司	A
11/18	月	9:00～10:20	ヒトレトロウイルス感染症	佐久間龍太	A
11/18	月	10:30～11:50	ウイルス感染症の化学療法	佐久間龍太	A
11/21	木	12:50～14:10	DNAウイルス各論(1)	斉藤愛記	A
11/21	木	14:20～15:40	DNAウイルス各論(2)	斉藤愛記	A
11/26	火	9:00～10:20	腫瘍ウイルス	山岡昇司	A
11/26	火	10:30～11:50	感染免疫とワクチン	武内寛明	A
11/27	水	9:00～10:20	人畜共通感染症と新興・再興ウイルス感染症	武内寛明	A
11/27	水	10:30～11:50	輸入感染症	太田伸生	A
11/29	金	9:00～10:20	ウイルスベクターと研究応用	野阪哲哉	A
11/29	金	10:30～11:50	プリオン病	山岡昇司	A

3学年 前期　　社会医学

月日	曜日	授業時間	授業内容	担当教員	講義室
4/16	火	9:00～10:20	法と医療制度(1)　医療制度に関する基本法規	河原和夫	C
4/16	火	10:30～11:50	法と医療制度(2)　保健・福祉・介護分野の関連法規	河原和夫	C
4/17	水	12:50～14:10	法と医療制度(3)　死と法	上村公一	C
4/17	水	14:20～15:40	国際保健医療(1) 国際協力における社会医学の視点	髙野健人	C
4/19	金	9:00～10:20	国際保健医療(2) 多国間交流と協力	中村桂子	C
4/19	金	10:30～11:50	国際保健医療(3)NTD(顧みられない熱帯感染症)対策に関する国際連携について	太田伸生	C
4/23	火	9:00～10:20	国際保健医療(4)　熱帯医学とフィールドワーク	赤尾信明	C
4/23	火	10:30～11:50	国際保健医療(5)　地球環境問題	湯浅保仁	C
4/24	水	12:50～14:10	福祉・地域連携(1)　生活習慣病と健康	泉山　肇	C
4/24	水	14:20～15:40	福祉・地域連携(2)　医療機関の機能分化	泉山　肇	C
4/26	金	9:00～10:20	福祉・地域連携(3) 地域社会と保健医療福祉の連携	髙野健人	C
4/26	金	10:30～11:50	虐待関係(1)　児童虐待、乳幼児突然死	澤口聡子(帝京平成大学地域医療学部)	C
5/7	火	9:00～10:20	虐待関係(2)　小児の精神保健医療	横山恭子(上智大学文学部)	C
5/7	火	10:30～11:50	犯罪医学　捜査のための法科学	櫻田宏一(科学警察研究所)	C
5/8	水	9:00～10:20	医事法(1)　刑事事件としての医療事故	奥津康祐(東京女子医科大学)	C
5/8	水	10:30～11:50	医事法(2)　臨床家の立場からみた医療事故	長野展久 (東京海上日動メディカルサービス)	C
5/10	金	12:50～14:10	医事法(3)　民事事件としての医療事故	辻村貴子 (東京大学大学院医学系研究科)	C

２学年 前期　　生理学

月日	曜日	授業時間	授業内容	担当教員	講義室
4/17	水	12:50～14:10	体温調節	（水島 昇）	A
4/30	火	9:00～10:20	消化と吸収（1）	（水島 昇）	A
4/30	火	10:30～11:50	消化と吸収（2）	（水島 昇）	A
5/10	金	10:30～11:50	筋の収縮機構（1）	古川哲史	A
5/13	月	10:30～11:50	筋の収縮機構（2）	古川哲史	A
5/17	金	9:00～10:20	消化管運動	古川哲史	A
5/20	月	9:00～10:20	心臓（1）ポンプとしての心臓1	磯部光章	A
5/20	月	10:30～11:50	心臓（2）ポンプとしての心臓2	磯部光章	A
5/22	水	9:00～10:20	心臓（3）心臓の電気的活動	古川哲史	A
5/23	木	14:20～15:40	未定		A
5/27	月	9:00～10:20	代謝生理	（水島 昇）	A
5/27	月	10:30～11:50	内分泌（1）視床下部・下垂体	（水島 昇）	A
5/27	月	14:20～15:40	循環（1）ヘモレオロジー・血行力学	吉田雅幸	A
5/31	金	9:00～10:20	心臓（4）心筋の興奮と収縮	古川哲史	A
6/3	月	9:00～10:20	内分泌（2）甲状腺・副甲状腺	（水島 昇）	A
6/3	月	10:30～11:50	内分泌（3）膵臓	（水島 昇）	A
6/4	火	9:00～10:20	循環（2）循環の神経性調節	吉田雅幸	A
6/5	水	9:00～10:20	内分泌（4）副腎	（水島 昇）	A
6/7	金	9:00～10:20	心臓（5）心電図	古川哲史	A
6/10	月	9:00～10:20	遺伝子組み換えマウス	（水島 昇）	A
6/12	水	9:00～10:20	内分泌（5）総論	（水島 昇）	A
6/17	月	9:00～10:20	呼吸（1）	宮崎泰成	A
6/19	水	9:00～10:20	未定		A
6/21	金	9:00～10:20	呼吸（2）	宮崎泰成	A

２学年　後期　神経科学・基礎

月日	曜日	授業時間	授業内容	担当教員	講義室
10/28	月	9:00～10:20	運動系の中枢神経制御機構　脊髄Ⅰ（運動ニューロンと筋）	杉内友理子	A
10/28	月	10:30～11:50	運動系の中枢神経制御機構　脊髄Ⅱ（脊髄反射）	〃	A
10/29	火	9:00～10:20	運動系の中枢神経制御機構　大脳運動野の機能	伊澤佳子	A
11/5	火	12:50～14:10	運動系の中枢神経制御機構　錐体路とその障害の病態生理	〃	A
11/5	火	14:20～15:40	感覚系の生理学　①体性感覚系　Ⅰ．末梢受容器の性質	杉内友理子	A
11/6	水	14:20～15:40	感覚系の生理学　①体性感覚系　Ⅱ．中枢機構	〃	A
11/11	月	12:50～14:10	感覚系の生理学　①体性感覚系　Ⅲ．痛覚	〃	A
11/11	月	14:20～15:40	感覚系の生理学　②視覚系　Ⅰ．網膜	伊澤佳子	A
11/12	火	12:50～14:10	感覚系の生理学　②視覚系　Ⅱ．色覚	〃	A
11/14	木	12:50～14:10	感覚系の生理学　②視覚系　Ⅲ．中枢機構	〃	A
11/14	木	14:20～15:40	感覚系の生理学　③前庭系　Ⅰ．前庭脊髄系と筋トーヌス	杉内友理子	A
11/19	火	12:50～14:10	感覚系の生理学　③前庭系　Ⅱ．前庭眼反射	〃	A
11/19	火	14:20～15:40	感覚系の生理学　④聴覚系　Ⅰ．末梢機構	杉原 泉	A
11/20	水	12:50～14:10	感覚系の生理学　④聴覚系　Ⅱ．中枢機構	（佐藤悠）	A
11/20	水	14:20～15:40	自律神経系Ⅰ　（自律神経系の生理学－1）	杉原 泉	A
11/26	火	12:50～14:10	自律神経系Ⅱ　（自律神経系の生理学－2）	〃	A
11/26	火	14:20～15:40	感覚系の生理学　⑤体内の化学感覚・機械感覚	〃	A
11/27	水	12:50～14:10	自律神経系Ⅲ　（視床下部と自律神経系中枢）	〃	A
12/10	火	9:00～10:20	イオンチャンネルとレセプターⅠ	田邊 勉	A
12/10	火	10:30～11:50	イオンチャンネルとレセプター Ⅱ	〃	A
12/11	水	9:00～10:20	自律神経系Ⅳ　（交感神経作動薬 ）	三枝弘尚	A
12/11	水	10:30～11:50	自律神経系Ⅴ　（副交感神経作動薬）	〃	A

12/12	木	12:50～14:10	シナプス Ⅳ （神経筋接合部）	田邊 勉	A
12/12	木	14:20～15:40	シナプス Ⅴ （分子生物学）	〃	A
12/17	火	9:00～10:20	カルシウムと細胞内情報伝達系	〃	A
12/17	火	10:30～11:50	運動系の中枢神経制御機構 小脳の機能Ⅰ	杉原 泉	A
12/18	水	9:00～10:20	運動系の中枢神経制御機構 小脳の機能Ⅱ	〃	A
12/18	水	10:30～11:50	運動系の中枢神経制御機構 視床と基底核	杉内友理子	A
12/20	金	9:00～10:20	運動系の中枢神経制御機構 基底核と不随意運動の病態生理	〃	A
12/20	金	10:30～11:50	脳高次機能と中枢神経薬理 脳幹賦活系と睡眠	杉原 泉	A
1/15	水	9:00～10:20	脳高次機能と中枢神経薬理 グリア細胞の機能	田中光一	A
1/15	水	10:30～11:50	運動系の中枢神経制御機構 眼球運動	高橋真有	A
1/21	火	9:00～10:20	脳高次機能と中枢神経薬理 脳高次機能（空間識、失認、前頭葉機能）	伊澤佳子	A
1/21	火	10:30～11:50	脳高次機能と中枢神経薬理 睡眠障害	西川 徹	A
1/28	火	9:00～10:20	脳高次機能と中枢神経薬理 感覚－運動変換と失語・失行	高橋真有	A
1/28	火	10:30～11:50	脳高次機能と中枢神経薬理 意志決定と社会的行動の脳機能	（中原裕之）	A
1/29	水	10:30～11:50	脳高次機能と中枢神経薬理 中枢神経薬理	三枝弘尚	A
2/4	火	10:30～11:50	脳高次機能と中枢神経薬理 精神神経薬理	〃	A
2/5	水	10:30～11:50	脳高次機能と中枢神経薬理 辺縁系と報酬系	杉原 泉	A
2/7	金	10:30～11:50	脳高次機能と中枢神経薬理 記憶と学習	〃	A

３学年 前期　　衛生学

月日	曜日	授業時間	授業内容	担当教員	講義室
4/15	月	10:30～11:50	序論	湯浅保仁	C
4/22	月	10:30～11:50	水質汚染	秋山好光	C
4/26	金	12:50～14:10	大気汚染	深町博史	C
4/26	金	14:20～15:40	有機溶剤中毒	（那須民江・名古屋大学）	C
4/30	火	9:00～10:20	ヒ素の環境汚染と毒性	（平野靖史郎・国立環境研究所）	C
4/30	火	10:30～11:50	化学物質のヒトへの健康影響	（森 千里・ 千葉大学）	C
5/7	火	12:50～14:10	化学物質の環境リスク解析	（吉田喜久雄・産業技術総合研究所）	C
5/7	火	14:20～15:40	循環器病の疫学	（小久保喜弘・国立循環器病センター）	C
5/8	水	12:50～14:10	感染症（1）	湯浅保仁	C
5/8	水	14:20～15:40	感染症（2）	湯浅保仁	C
5/9	木	12:50～14:10	食品・水媒介性疾病と食品衛生	（工藤泰雄・杏林大学）	C
5/9	木	14:20～15:40	スポーツ医学	（福林 徹・ 早稲田大学）	C

３学年 前期　　循環器学

月日	曜日	授業時間	授業内容	担当教員	講義室
6/3	月	10:30～11:50	循環器疾患の病理	田中 道雄	C
6/3	月	12:50～14:10	循環生理学/薬理学	前嶋 康浩	C
6/4	火	9:00～10:20	循環器総論	磯部 光章	C
6/4	火	10:30～11:50	循環器症候学	平尾 見三	C
6/4	火	12:50～14:10	身体所見	足利 貴志	C
6/5	水	9:00～10:20	不整脈Ⅰ（基礎）	古川 哲史	C
6/5	水	10:30～11:50	心電図	川端美穂子	C
6/5	水	12:50～14:10	画像診断/心エコー、心筋シンチ	東 亮子	C
6/5	水	14:20～15:40	先天性心疾患Ⅰ	土井庄三郎	C
6/6	木	12:50～14:10	先天性心疾患Ⅱ	土井庄三郎	C
6/6	木	14:20～15:40	先天性心疾患Ⅲ	土井庄三郎	C
6/7	金	9:00～10:20	心不全	伊藤 宏	C
6/7	金	10:30～11:50	大動脈疾患	川端美穂子	C
6/7	金	12:50～14:10	心臓カテーテル検査、電気生理検査	横山 泰廣	C
6/10	月	9:00～10:20	不整脈II（頻脈）	平尾 見三	C
6/10	月	10:30～11:50	不整脈III（徐脈）	横山 泰廣	C

6/10	月	12:50～14:10	虚血性心疾患Ⅰ（内科）	栗原 顕	C
6/10	月	14:20～15:40	虚血性心疾患Ⅱ（内科）	足利 貴志	C
6/11	火	9:00～10:20	循環器外科総論/病態生理と外科治療総論	荒井 裕国	C
6/11	火	10:30～11:50	心筋疾患Ⅰ	前嶋 康浩	C
6/11	火	12:50～14:10	心筋疾患Ⅱ	佐々木 毅	C
6/12	水	9:00～10:20	虚血性心疾患Ⅲ（外科）	荒井 裕国	C
6/12	水	10:30～11:50	弁膜症（内科）	吉川 俊治	C
6/12	水	12:50～14:10	動脈疾患Ⅰ	地引 政利	C
6/12	水	14:20～15:40	動脈疾患Ⅱ	井上 芳徳	C
6/13	木	12:50～14:10	先天性心疾患Ⅳ（心エコー、カテーテル治療）	西山 光則	C
6/13	木	14:20～15:40	小児循環器外科治療	八島 正文	C
6/14	金	9:00～10:20	弁膜症　外科治療	水野 友裕	C
6/14	金	10:30～11:50	感染性心内膜炎　心膜疾患	前田 真吾	C
6/14	金	12:50～14:10	肺循環	篠岡 太郎	C
6/17	月	9:00～10:20	静脈疾患、リンパ疾患	工藤 敏文	C
6/17	月	12:50～14:10	ミニケース1 失神	磯部 光章	C
6/17	月	14:20～15:40	ミニケース2 めまい、動悸	平尾 見三	C
6/18	火	9:00～10:20	体外循環、補助循環、人工心臓、心臓移植	荒井 裕国	C
6/18	火	10:30～11:50	ミニケース3 発熱	磯部 光章	C
6/19	水	9:00～10:20	ミニケース4 胸痛	足利 貴志	C
6/19	水	10:30～11:50	ミニケース5 呼吸困難	横山 泰廣	C
6/19	水	12:50～14:10	ミニケース6 息切れ	磯部 光章	C
6/19	水	14:20～15:40	ミニケース7 背部痛	田渕 典之	C
6/20	木	14:20～15:40	ミニケース8 チアノーゼ	泉田 直己	C
6/21	金	9:00～10:20	ミニケース9 間欠性跛行	地引 政利	C
6/21	金	10:30～11:50	ミニケース10 腹痛	井上 芳徳	C

３学年 前期・後期　　内分泌・代謝

月日	曜日	授業時間	授業内容	担当教員	講義室
9/24	火	10:30～11:50	内分泌・代謝学 総論１	小川 佳宏	C
9/24	火	12:50～14:10	内分泌・代謝学 総論２	小川 佳宏	C
9/24	火	14:20～15:40	特論①	学外講師	C
9/25	水	9:00～10:20	肥満とやせ	菅波　孝祥	C
9/25	水	10:30～11:50	糖代謝１	小川 佳宏	C
9/25	水	12:50～14:10	甲状腺疾患	南　勲	C
9/25	水	14:20～15:40	副腎疾患１	吉本貴宣	C
9/26	木	14:20～15:40	骨カルシウム代謝	加藤　真子	C
9/27	金	9:00～10:20	脂質異常症	加藤　真子	C
9/27	金	10:30～11:50	糖代謝2	三原　正朋	C
9/27	金	14:20～15:40	特論②	学外講師	C
9/30	月	9:00～10:20	視床下部・下垂体疾患１	土井	C
9/30	月	10:30～11:50	視床下部・下垂体疾患２	土井	C
9/30	月	14:20～15:40	糖代謝３	三原　正朋	C
10/1	火	9:00～10:20	副腎疾患２	吉本貴宣	C
10/1	火	10:30～11:50	特論③	学外講師	C
10/1	火	12:50～14:10	メタボリックシンドローム	小川 佳宏	C
10/1	火	14:20～15:40	糖代謝４	三原　正朋	C
10/2	水	9:00～10:20	ホルモン受容体異常症	杉山　徹	C
10/2	水	12:50～14:10	多発内分泌疾患とホルモン産生腫瘍	泉山　肇	C
10/2	水	14:20～15:40	高血圧症（含二次性高血圧）	吉本貴宣	C
10/3	木	12:50～14:10	臨床栄養学	南　勲	C
10/3	木	14:20～15:40	特論④	学外講師	C

２学年 後期　　医動物学

月日	曜日	授業時間	授業内容	担当教員	講義室
12/9	月	9:00～10:20	医動物学総論	太田伸生	A
12/9	月	10:30～11:50	線虫病（1） 腸管寄生線虫症	赤尾信明	A
12/10	火	12:50～14:10	線虫病（2） フィラリア症	〃	A
12/10	火	14:20～15:40	線虫病（3） 幼線虫移行症	〃	A
12/11	水	12:50～14:10	吸虫病（1） 肺吸虫症、肝吸虫症、横川吸虫症ほか	関 丈典	A
12/11	水	14:20～15:40	吸虫病（2） 住血吸虫症	熊谷 貴	A
12/13	金	9:00～10:20	条虫病（1） 腸管寄生条虫症	太田伸生	A
12/13	金	10:30～11:50	条虫病（2） エキノコックス症、嚢虫症、弧虫症	赤尾信明	A
12/16	月	9:00～10:20	原虫病（1） 腸管寄生原虫症	〃	A
12/16	月	10:30～11:50	原虫病（2） トキソプラズマ症、膣トリコモナス症	熊谷 貴	A
1/10	金	10:30～11:50	原虫病（3） マラリア	太田伸生	A
1/14	火	9:00～10:20	原虫病（4） トリパノソーマ症、リーシュマニア症	〃	A
1/14	火	10:30～11:50	節足動物	篠永 哲	A
1/17	金	10:30～11:50	有害動物	〃	A
1/20	月	9:00～10:20	寄生虫病診断学	赤尾信明	A
1/20	月	10:30～11:50	寄生虫病治療学	太田伸生	A
2/3	月	10:30～11:50	特別講義 「アジアのマラリアの動向」	狩野繁之	A

平成25年度保健衛生学科　授業時間割　（）内は時限

※講義日程は変更となる場合があります。変更が生じた場合は随時メール等でお知らせします。

1時限:　8:50～10:20
2時限: 10:30～12:00
3時限: 13:00～14:30
4時限: 14:40～16:10
5時限: 16:20～17:50

ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は12:50～14:20
ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は14:30～16:00

回数	解剖学Ⅰ・ 人体構造学講義Ⅰ 2単位
1	25.10.1(火)(3)
2	1(火)(4)
3	8(火)(3)
4	8(火)(4)
5	15(火)(3)
6	15(火)(4)
7	22(火)(3)
8	22(火)(4)
9	29(火)(3)
10	29(火)(4)
11	11.5(火)(3)
12	5(火)(4)
13	12(火)(3)
14	12(火)(4)
15	19(火)(3)
16	19(火)(4)
保健衛生学講義室1 3号館18階	

回数	解剖学Ⅱ・ 人体構造学講義Ⅱ 1単位
1	25.4.11(木)(1)
2	11(木)(2)
3	16(火)(1)
4	16(火)(2)
5	18(木)(1)
6	18(木)(2)
7	23(火)(1)
8	23(火)(2)
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
保健衛生学講義室1 3号館18階	

回数	生化学 2単位
1	25.4.5(金)(1)
2	12(金)(1)
3	15(月)(2)
4	15(月)(3)
5	19(金)(1)
6	22(月)(2)
7	22(月)(3)
8	26(金)(1)
9	5.10(金)(1)
10	13(月)(2)
11	13(月)(3)
12	17(金)(1)
13	20(月)(2)
14	20(月)(3)
15	24(金)(1)
16	
保健衛生学講義室1 3号館18階	

回数	薬理学Ⅰ・Ⅱ 2単位
1	25.10.23(水)(1)
2	23(水)(2)
3	30(水)(1)
4	30(水)(2)
5	11.6(水)(1)
6	6(水)(2)
7	13(水)(1)
8	13(水)(2)
9	20(水)(1)
10	20(水)(2)
11	27(水)(1)
12	27(水)(2)
13	12.4(水)(1)
14	4(水)(2)
15	18(水)(1)
16	18(水)(2)
保健衛生学講義室1 3号館18階	

回数	病理学 1単位
1	25.4.10(水)(2)
2	17(水)(2)
3	24(水)(2)
4	5.8(水)(2)
5	15(水)(2)
6	22(水)(2)
7	29(水)(1)
8	29(水)(2)
保健衛生学講義室1 3号館18階	

回数	微生物学・ 病原体検査学講義 1単位
1	25.4.15(月)(4)
2	22(月)(4)
3	5.13(月)(4)
4	20(月)(4)
5	27(月)(4)
6	6.3(月)(4)
7	10(月)(4)
8	17(月)(4)
保健衛生学講義室1 3号館18階	

回数	栄養学 1単位
~~1~~	~~25.10.8(火)(1)~~
~~2~~	~~22(火)(1)~~
~~3~~	~~29(火)(1)~~
~~4~~	~~11.5(火)(1)~~
~~5~~	~~12(火)(1)~~
~~6~~	~~12(火)(2)~~
~~7~~	~~19(火)(1)~~
~~8~~	~~19(火)(2)~~
1	25.11.1(金)(1)
2	8(金)(1)
3	15(金)(1)
4	22(金)(1)
5	29(金)(1)
6	12.5(木)(1)
7	12(木)(1)
8	19(木)(1)
保健衛生学講義室4 3号館　7階	

平成25年度保健衛生学科　授業時間割　（）内は時限

※講義日程は変更となる場合があります。変更が生じた場合は随時メール等でお知らせします。

1時限:　8:50～10:20
2時限: 10:30～12:00
3時限: 13:00～14:30
4時限: 14:40～16:10
5時限: 16:20～17:50

ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は12:50～14:20
ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は14:30～16:00

回数	病態学 全5単位　その1
1	※25.4.8（月）（4）
2	※8（月）（5）
3	※16（火）（5）
4	17（水）（4）
5	17（水）（5）
6	※22（月）（5）
7	24（水）（4）
8	26（金）（5）
9	5.1（水）（4）
10	1（水）（5）
11	※13（月）（5）
12	23（木）（5）
13	29（水）（4）
14	29（水）（5）
15	※6.3（月）（5）
保健衛生学講義室4　3号館7階 ※は保健衛生学講義室1(3号館18階)	

回数	病態学 全5単位　その2
16	25.6.5（水）（4）
17	5（水）（5）
18	※10（月）（5）
19	12（水）（4）
20	12（水）（5）
21	19（水）（4）
22	※24（月）（3）
23	※24（月）（4）
24	※24（月）（5）
25	※7.1（月）（3）
26	※1（月）（4）
27	2（火）（3）
28	8（月）（3）
29	8（月）（4）
30	8（月）（5）
保健衛生学講義室4　3号館7階 ※は保健衛生学講義室1(3号館18階)	

回数	病態学 全5単位　その3
31	25.9.30（月）（3）
32	30（月）（4）
33	30（月）（5）
34	10.7（月）（3）
35	7（月）（4）
36	21（月）（3）
37	21（月）（4）
38	28（月）（3）
39	28（月）（4）
40	11.11（月）（3）
41	11（月）（4）
42	18（月）（3）
43	18（月）（4）
44	25（月）（3）
45	25（月）（4）
保健衛生学講義室4 3号館7階	

回数	病態学 全5単位　その4
46	25.12.2（月）（3）
47	2（月）（4）
48	2（月）（5）
49	9（月）（3）
50	9（月）（4）
51	9（月）（5）
保健衛生学講義室4 3号館7階	

回数	保健統計学 1単位
1	25.4.5（金）（2）
2	12（金）（2）
3	19（金）（2）
4	26（金）（2）
5	5.10（金）（2）
6	17（金）（2）
7	31（金）（2）
8	6.7（金）（2）
情報検索室 M&Dタワー4階	

回数	産業保健学 1単位
1	25.4.8（月）（2）
2	15（月）（2）
3	22（月）（2）
4	5.13（月）（2）
5	20（月）（2）
6	27（月）（2）
7	6.3（月）（2）
8	10（月）（2）
保健衛生学講義室4 3号館7階	

回数	保健医療福祉制度論 2単位
1	25.10.2（水）（3）
2	9（水）（3）
3	9（水）（4）
4	23（水）（3）
5	23（水）（4）
6	30（水）（3）
7	30（水）（4）
8	11.6（水）（3）
9	6（水）（4）
10	13（水）（3）
11	13（水）（4）
12	20（水）（3）
13	20（水）（4）
14	27（水）（3）
15	27（水）（4）
保健衛生学講義室4 3号館7階	

平成25年度保健衛生学科　授業時間割　（）内は時限

※講義日程は変更となる場合があります。変更が生じた場合は随時メール等でお知らせします。

1時限:　8:50～10:20
2時限: 10:30～12:00
3時限: 13:00～14:30
4時限: 14:40～16:10
5時限: 16:20～17:50

ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は12:50～14:20
ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は14:30～16:00

回数	基礎看護学Ⅰ 1単位
1	25.4.16（火）（4）
2	16（火）（5）
3	23（火）（3）
4	23（火）（4）
5	30（火）(3)
6	30（火）(4)
7	5.7(火)(3)
8	5.7(火)(4)
保健衛生学講義室4 3号館　7階	

回数	基礎看護学Ⅱ 1単位
1	25.4.5(金)(3)
2	12(金)(3)
3	12(金)(4)
4	12(金)(5)
5	5.9(木)(3)
6	10(金)(3)
7	10(金)（4）
8	30(木)(3)
保健衛生学講義室4 3号館　7階	

回数	精神看護学 2単位
1	25.10.3(木)(3)
2	3(木)(4)
3	11.14(木)(3)
4	14(木)(4)
5	21(木)(3)
6	21(木)(4)
7	28(木)(3)
8	28(木)(4)
9	12.5(木)(3)
10	5(木)(4)
11	12(木)(3)
12	12(木)(4)
13	19(木)(3)
14	19(木)(4)
15	26.1.9(木)(3)
16	9(木)(4)
保健衛生学講義室4 3号館　7階	

回数	地域精神看護学 1単位
1	25.4.5(金)(3)
2	12(金)(3)
3	19(金)(3)
4	26(金)(3)
5	5.10(金)(3)
6	17(金)(3)
7	24(金)(3)
8	31(金)(3)
保健衛生学講義室2 3号館　8階	

回数	看護心理学 1単位
1	25.10.1（火）（5）
2	8(火)(5)
3	15(火)(5)
4	22(火)(5)
5	29(火)(5)
6	11.5(火)(5)
7	12(火)(5)
8	19(火)(5)
保健衛生学講義室2 3号館　8階	

回数	小児看護学Ⅰ 1単位
1	25.5.31（金）（3）
2	31（金）（4）
3	6.7（金）（3）
4	7（金）（4）
5	7（金）（5）
6	14（金）（3）
7	14（金）（4）
8	14（金）（5）
9	21（金）（3）
10	21（金）（4）
保健衛生学講義室4 3号館　7階	

回数	地域看護学Ⅰ 1単位
1	25.4.5（金）（1）
2	5（金）（2）
3	12（金）（1）
4	12（金）（2）
5	19（金）（1）
6	19（金）（2）
7	26（金）（1）
8	26（金）（2）
保健衛生学講義室2 3号館　8階	

平成25年度保健衛生学科　授業時間割　（）内は時限

※講義日程は変更となる場合があります。変更が生じた場合は随時メール等でお知らせします。

1時限:　8:50～10:20
2時限: 10:30～12:00
3時限: 13:00～14:30
4時限: 14:40～16:10
5時限: 16:20～17:50

ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は12:50～14:20
ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は14:30～16:00

回数	地域看護学Ⅱ 1単位
1	25.5.10（金）（1）
2	10（金）（2）
3	17（金）（1）
4	17（金）（2）
5	24（金）（1）
6	24（金）（2）
7	31（金）（1）
8	31（金）（2）
保健衛生学講義室2 3号館　8階	

回数	地域看護学Ⅲ 2単位
1	25.4.8(月)(3)
2	8(月)(4)
3	15(月)(3)
4	15(月)(4)
5	22(月)(3)
6	22(月)(4)
7	5.13(月)(3)
8	13(月)(4)
9	20(月)(3)
10	20(月)(4)
11	27(月)(3)
12	27(月)(4)
13	6.3(月)(3)
14	6.3(月)(4)
15	10(月)(3)
16	10(月)(4)
保健衛生学講義室4 3号館　7階	

回数	在宅看護学Ⅰ 1単位
1	25.10.21（月）（2）
2	28（月）（2）
3	11.11（月）（2）
4	18（月）（2）
5	25（月）（2）
6	12.2（月）（2）
7	9（月）（1）
8	9（月）（2）
保健衛生学講義室4 3号館　7階	

回数	在宅看護学Ⅱ 1単位
1	25.6.7(金)(1)
2	7(金)(2)
3	14(金)(1)
4	14(金)(2)
5	21(金)(1)
6	21(金)(2)
7	28(金)(1)
8	28(金)(2)
保健衛生学講義室2 3号館　8階	

回数	緩和ケア看護学 1単位
1	25.4.5（金）（3）
2	5（金）（4）
3	12（金）（3）
4	12（金）（4）
5	19（金）（3）
6	19（金）（4）
7	26（金）（3）
8	26（金）（4）
保健衛生学講義室1 3号館18階	

回数	看護の統合と実践 Ⅰ 2単位
1	25.11.26（火）（3）
2	26（火）（4）
3	12.3（火）（3）
4	3（火）（4）
5	※10（火）（3）
6	※10（火）（4）
7	17（火）（3）
8	17（火）（4）
9	26.1.7（火）（3）
10	7（火）（4）
11	14（火）（3）
12	14（火）（4）
13	21（火）（3）
14	21（火）（4）
15	28（火）（3）
16	28（火）（4）
保健衛生学講義室2　3号館8階 ※は保健衛生学講義室4(3号館7階)	

回数	病理検査学講義 全4単位　その1
1	25.4.10（水）（2）
2	17（水）（2）
3	24（水）（2）
4	5.8（水）（2）
5	15（水）（2）
6	22（水）（2）
7	29（水）（1）
8	29（水）（2）
保健衛生学講義室1 3号館18階	

平成25年度保健衛生学科　授業時間割　（）内は時限

※講義日程は変更となる場合があります。変更が生じた場合は随時メール等でお知らせします。

1時限:　8:50～10:20
2時限: 10:30～12:00
3時限: 13:00～14:30
4時限: 14:40～16:10
5時限: 16:20～17:50

ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は12:50～14:20
ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は14:30～16:00

回数	病理検査学講義 全4単位　その2
9	25.6.5（水）（1）
10	5（水）（2）
11	6（木）（2）
12	12(水)(1)
13	12(水)(2)
14	13(木)(2)
15	19(水)(1)
16	19(水)(2)
17	20(木)(2)
18	26(水)(1)
19	26(水)(2)
20	7.3(水)(1)
21	3(水)(2)
22	10(水)(1)
23	10(水)(2)
保健衛生学講義室5 3号館7階	

回数	病理検査学講義 全4単位　その3
24	25.9.30(月)(1)
25	10.7(月)(1)
26	21(月)(1)
27	28(月)(1)
28	11.11(月)(1)
29	18(月)(1)
30	25(月)(1)
保健衛生学講義室5 3号館7階	

回数	血液検査学講義 2単位
1	25.4.10(水)（2）
2	17（水）（2）
3	24（水）（2）
4	5.1（水）（2）
5	1（水）（3）
6	8（水）（2）
7	15（水）（2）
8	22（水）（2）
9	29（水）（2）
10	6.5（水）（2）
11	12（水）（2）
12	19（水）（2）
13	26（水）（2）
14	7.3（水）（1）
15	3（水）（2）
保健衛生学講義室3 3号館　8階	

回数	生化学講義　その1 全3単位
1	25.4.5（金）（1）
2	12(金)（1）
3	15(月)(2)
4	15(月)(3)
5	19(金)(1)
6	22(月)(2)
7	22(月)(3)
8	26(金)(1)
9	5.10(金)(1)
10	13(月)(2)
11	13(月)(3)
12	17(金)(1)
13	20(月)(2)
14	20(月)(3)
15	24(金)(1)
保健衛生学講義室1 3号館18階	

回数	生化学講義　その2 全3単位
16	25.9.17（火）（2）
17	24（火）（2）
18	10.1（火）（2）
19	8（火）（2）
20	22（火）（2）
21	29（火）（2）
22	11.5（火）（2）
23	12（火）（2）
保健衛生学講義室5 3号館　7階	

回数	分析化学検査学講義Ⅰ　その1 全3単位
1	25.6.11（火）（1）
2	18（火）（1）
3	25（火）（1）
4	7.2（火）（1）
5	9（火）（1）
保健衛生学講義室5 3号館　7階	

回数	分析化学検査学講義Ⅰ　その2 全3単位
6	25.9.17（火）（1）
7	27（金）（1）
8	27（金）（2）
9	10.4（金）（1）
10	4（金）（2）
11	11（金）（1）
12	11（金）（2）
13	25（金）（1）
14	25（金）（2）
15	11.1（金）（1）
16	1（金）（2）
17	19（火）（2）
18	26（火）（2）
19	12.3（火）（2）
20	10（火）（2）
21	17（火）（2）
22	26.1.7（火）（2）
23	14（火）（2）
24	21（火）（2）
保健衛生学講義室5 3号館　7階	

平成25年度保健衛生学科　授業時間割　（）内は時限

※講義日程は変更となる場合があります。変更が生じた場合は随時メール等でお知らせします。

1時限:　8:50～10:20
2時限: 10:30～12:00
3時限: 13:00～14:30
4時限: 14:40～16:10
5時限: 16:20～17:50

ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は12:50～14:20
ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は14:30～16:00

回数	医用システム情報学講義（Ⅰ）2単位
1	25.4.5（金）（3）
2	5（金）（4）
3	12（金）（3）
4	19（金）（3）
5	26（金）（3）
6	5.10（金）（3）
7	17（金）（3）
8	24（金）（3）
9	31（金）（3）
10	6.7（金）（3）
11	14（金）（3）
12	21（金）（3）
13	28（金）（3）
14	7.5（金）（2）
15	5（金）（3）
16	12（金）（3）
保健衛生学講義室5 3号館　7階	

回数	医用システム情報学講義（Ⅱ）1単位
1	25.5.7（火）（3）
2	14（火）（3）
3	21（火）（3）
4	28（火）（3）
5	6.4（火）（3）
6	11（火）（3）
7	18（火）（3）
8	25（火）（3）
保健衛生学講義室3 3号館　8階	

回数	遺伝子・染色体検査学講義 2単位
1	25.4.16（火）（3）
2	23（火）（3）
3	30（火）（3）
4	5.7（火）（3）
5	14（火）（3）
6	21（火）（3）
7	28（火）（3）
8	6.4（火）（3）
9	11（火）（3）
10	18（火）（3）
11	25（火）（3）
12	7.2（火）（2）
13	2（火）（3）
14	9（火）（2）
15	9（火）（3）
保健衛生学講義室5 3号館　7階	

回数	公衆衛生学講義 2単位
1	25.4.10(水)（4）
2	10（水）（5）
3	17（水）（4）
4	17（水）（5）
5	24（水）（4）
6	24（水）（5）
7	5.1（水）（4）
8	1（水）（5）
9	8（水）（4）
10	8（水）（5）
11	15（水）（4）
12	15（水）（5）
13	22（水）（4）
14	22（水）（5）
15	29（水）（4）
16	29（水）（5）
保健衛生学講義室5 3号館　7階	

回数	医療概論・関係法規 1単位
1	25.4.5（金）（2）
2	12（金）（2）
3	19（金）（2）
4	26（金）（2）
5	5.10（金）（2）
6	17（金）（2）
7	24(金)（2）
8	31（金）（2）
9	6.7（金）（2）
10	14（金）（2）
保健衛生学講義室5 3号館　7階	

回数	臨床病態学（Ⅰ） 2単位
1	25.5.27（月）（2）
2	27（月）（3）
3	6.3（月）（2）
4	3（月）（3）
5	10（月）（2）
6	10（月）（3）
7	17（月）（2）
8	17（月）（3）
9	24(月)(3)
10	24(月)(4)
11	24(月)(5)
12	7.1(月)(3)
13	7.1(月)(4)
14	8(月)(3)
15	8(月)(4)
保健衛生学講義室5 3号館　7階	

回数	先端医療技術論 1単位
1	25.4.16（火）（2）
2	5.14（火）（2）
3	10.1（火）（1）
4	8（火）（1）
5	15（火）（1）
6	22（火）（1）
7	29（火）（1）
8	11.5（火）（1）
9	12（火）（1）
※5.14（火）は10時～ガイダンスあり	
保健衛生学講義室5 3号館　7階	

平成25年度保健衛生学科　授業時間割　()内は時限

※講義日程は変更となる場合があります。変更が生じた場合は随時メール等でお知らせします。

1時限:　8:50～10:20
2時限: 10:30～12:00
3時限: 13:00～14:30
4時限: 14:40～16:10
5時限: 16:20～17:50

ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は12:50～14:20
ただし、「基礎看護学Ⅰ」と「解剖学Ⅰ」・「人体構造学講義Ⅰ」と「看護の統合と実践Ⅰ」は14:30～16:00

回数	健康食品総論 2単位
1	25.4.9(火)(1)
2	11(木)(1)
3	16(火)(1)
4	23(火)(1)
5	30(火)(1)
6	5.7(火)(1)
7	14(火)(1)
8	21(火)(1)
9	28(火)(1)
10	6.4(火)(1)
11	11(火)(1)
12	18(火)(1)
13	25(火)(1)
14	7.2(火)(1)
15	9(火)(1)
保健衛生学講義室3 3号館　8階	

歯学部（歯学科、口腔保健学科）

1総合生命科学コース

歯学科：病理学・口腔病理学（口腔領域の病理）　開講日

1	平成25年	7月1日	月	12:50	～	15:40	4・5・6
2	平成25年	7月3日	水	9:00	～	11:50	1・2・3
				12:50	～	15:40	4・5・6
3	平成25年	7月5日	金	12:50	～	15:40	4・5・6
4	平成25年	7月8日	月	12:50	～	15:40	4・5・6
5	平成25年	7月10日	水	9:00	～	11:50	1・2・3
6	平成25年	7月11日	木	12:50	～	15:40	4・5・6
7	平成25年	7月17日	水	9:00	～	11:50	1・2・3
8	平成25年	7月18日	木	12:50	～	15:40	4・5・6
9	平成25年	7月22日	月	12:50	～	15:40	4・5・6
10	平成25年	7月23日	火	10:00	～	11:50	2・3
				12:50	～	15:40	4・5・6
11	平成25年	7月25日	木	12:50	～	15:40	4・5・6

歯学科：薬理学・歯科薬理学（感染の予防および治療薬）　開講日

1	平成25年	9月20日	金	12:50	～	15:40	4・5・6
2	平成25年	9月27日	金	12:50	～	15:40	4・5・6
3	平成25年	9月30日	月	9:00	～	11:50	1・2・3
4	平成25年	10月4日	金	12:50	～	15:40	4・5・6
5	平成25年	10月7日	月	9:00	～	11:50	1・2・3
6	平成25年	10月11日	金	12:50	～	15:40	4・5・6
7	平成25年	10月24日	木	12:50	～	15:40	4・5・6

歯学科：ことばの世界・オクルージョン・歯科と色　開講日

1	平成26年	1月9日	木	9:00	～	11:50	1・2・3
2	平成26年	1月16日	木	9:00	～	11:50	1・2・3
3	平成26年	1月23日	木	9:00	～	11:50	1・2・3
4	平成26年	1月30日	木	9:00	～	11:50	1・2・3
5	平成26年	2月6日	木	9:00	～	11:50	1・2・3
6	平成26年	2月13日	木	9:00	～	11:50	1・2・3
7	平成26年	2月20日	木	9:00	～	11:50	1・2・3

2海外協力コース

歯学科：医学英語入門　開講日

1	平成25年	4月11日	木	14:50	～	15:40	6
2	平成25年	4月18日	木	14:50	～	15:40	6
3	平成25年	4月25日	木	14:50	～	15:40	6
4	平成25年	5月2日	木	14:50	～	15:40	6
5	平成25年	5月9日	木	14:50	～	15:40	6
6	平成25年	5月23日	木	14:50	～	15:40	6
7	平成25年	5月30日	木	14:50	～	15:40	6
8	平成25年	6月6日	木	14:50	～	15:40	6
9	平成25年	6月13日	木	14:50	～	15:40	6
10	平成25年	6月20日	木	14:50	～	15:40	6

歯学科：感染と免疫概論　開講日

1	平成25年	4月22日	月	9:00	～	11:50	1・2・3
2	平成25年	4月24日	水	12:50	～	15:40	4・5・6
3	平成25年	4月26日	金	9:00	～	11:50	1・2・3
4	平成25年	4月30日	火	9:00	～	11:50	1・2・3
5	平成25年	5月1日	水	12:50	～	14:40	4・5
6	平成25年	5月13日	月	9:00	～	9:50	1

3生活空間研究コース

歯学科：ライフスタイルと健康・環境社会と健康　開講日

1	平成25年	11月20日	水	9:00	～	11:50	1・2・3
2	平成25年	11月27日	水	9:00	～	11:50	1・2・3
3	平成25年	12月4日	水	9:00	～	11:50	1・2・3
4	平成25年	12月11日	水	9:00	～	11:50	1・2・3
5	平成25年	12月18日	水	11:00	～	11:50	3
6	平成26年	2月5日	水	9:00	～	11:50	1・2・3
7	平成26年	2月12日	水	9:00	～	11:50	1・2・3
8	平成26年	2月18日	水	9:00	～	11:50	1・2・3
9	平成26年	2月27日	木	11:00	～	11:50	3

4医用工学コース

歯学科：生体材料の科学　開講日

1	平成26年	2月24日	月	12:50	～	15:40	4・5・6
2	平成26年	2月25日	火	9:00	～	11:50	1・2・3
3	平成26年	2月26日	水	12:50	～	15:40	4・5・6
4	平成26年	2月27日	木	9:00	～	11:50	1・2・3
5	平成26年	2月28日	金	12:50	～	15:40	4・5・6
6	平成26年	3月3日	月	13:50	～	14:40	5

5医療・介護・経済コース

歯学科：小児の成長発育と咬合育成　開講日

1	平成25年	10月4日	金	9:00	～	11:50	1・2・3
2	平成25年	10月7日	月	12:50	～	15:40	4・5・6
3	平成25年	10月15日	火	12:50	～	15:40	4・5・6
4	平成25年	10月17日	木	9:00	～	11:50	1・2・3
5	平成25年	11月11日	月	12:50	～	15:40	4・5・6
6	平成25年	11月14日	木	9:00	～	11:50	1・2・3
7	平成25年	11月18日	月	12:50	～	15:40	4・5・6
8	平成25年	11月21日	木	9:00	～	11:50	1・2・3
9	平成25年	11月29日	金	12:50	～	15:40	4・5・6

歯学科：歯科医療と救急医療　開講日

1	平成25年	6月6日	木	12:50	～	14:40	4・5
2	平成25年	6月24日	月	11:00	～	11:50	3
				12:50	～	13:40	4
3	平成25年	7月1日	月	9:00	～	11:50	1・2・3
				12:50	～	15:40	4・5・6
4	平成25年	7月4日	木	14:50		15:40	6
5	平成25年	7月8日	月	12:50	～	13:40	4

口腔保健学科：口腔衛生学　開講日

1	平成25年	4 月 18 日	木	13:00	～	14:50	4・5
2	平成25年	4 月 25 日	木	13:00	～	13:50	4
3	平成25年	5 月 2 日	木	13:00	～	13:50	4
4	平成25年	5 月 9 日	木	13:00	～	13:50	4
5	平成25年	5 月 23 日	木	11:00	～	13:50	3・4
6	平成25年	5 月 30 日	木	13:00	～	13:50	4
7	平成25年	6 月 6 日	木	13:00	～	13:50	4
8	平成25年	6 月 13 日	木	11:00	～	13:50	3・4
9	平成25年	6 月 20 日	木	11:00	～	11:50	3
10	平成25年	6 月 27 日	木	11:00	～	11:50	3
11	平成25年	7 月 4 日	木	11:00	～	11:50	3
12	平成25年	7 月 11 日	木	11:00	～	11:50	3

口腔保健学科：顎口腔機能リハビリテーション　開講日

1	平成25年	10 月 21 日	月	9:00	～	11:50	1・2・3
2	平成25年	10 月 28 日	月	9:00	～	11:50	1・2・3
3	平成25年	11 月 11 日	月	9:00	～	11:50	1・2・3
4	平成25年	11 月 18 日	月	9:00	～	11:50	1・2・3
5	平成25年	11 月 25 日	月	9:00	～	11:50	1・2・3

口腔保健学科：ヘルスカウンセリング特論　開講日

1	平成25年	4 月 19 日	金	9:00	～	11:50	1・2・3
2	平成25年	4 月 26 日	金	9:00	～	11:50	1・2・3
3	平成25年	5 月 10 日	金	9:00	～	11:50	1・2・3
4	平成25年	5 月 17 日	金	9:00	～	11:50	1・2・3
5	平成25年	5 月 24 日	金	9:00	～	11:50	1・2・3

医歯理工学専攻修士課程

講義日			1時限	2時限	3時限	1時限（MMA）	2時限（MMA）
月	曜日	曜日	08：50～10：20	10：30～12：00	13：00～14：30	18：00～19：30	19：40～21：10
4	10	水	医歯学総合概論1	人体/口腔形態学1			
	11	木	医歯学総合概論2	人体/口腔形態学2			
	12	金	医歯学総合概論3	人体/口腔形態学3			
	15	月				医療提供政策論	医療提供政策論
	16	火					
	17	水				医療提供政策論	医療提供政策論
	18	木				医療提供政策論	医療提供政策論
	19	金				医療提供政策論	医療提供政策論
	22	月	医歯学総合概論4	人体/口腔形態学4			
	23	火	医歯学総合概論5	人体/口腔形態学5			
	24	水		人体/口腔形態学6			
	25	木	医歯学総合概論6	人体/口腔形態学7			
	26	金	医歯学総合概論7	人体/口腔形態学8			
5	7	火	医歯学総合概論8	病理病態学1			
	8	水	医歯学総合概論9	病理病態学2	14:40～16:10 医歯学総合概論10		
	9	木	医歯学総合概論11	バイオインフォマティクス1	生化学1		
	10	金	医歯学総合概論12	病理病態学3 生体材料学1	生化学2		
	13	月	医歯学総合概論13	病理病態学4	生化学3		
	14	火	医歯学総合概論14	病理病態学5	生化学4		
	15	水	医歯学総合概論15	病理病態学6	生化学5		
	16	木	バイオインフォマティクス2	バイオインフォマティクス3	生化学6		
	17	金	人体機能学1 生体材料学2	病理病態学7 生体材料学3	生化学7		
	20	月	人体機能学2	病理病態学8	生化学8	医療計画制度	医療計画制度
	21	火	人体機能学3	環境社会医歯学1	生化学9		
	22	水	人体機能学4	環境社会医歯学2	生化学10	医療計画制度	医療計画制度
	23	木	バイオインフォマティクス4	バイオインフォマティクス5	生化学11	医療計画制度	医療計画制度
	24	金	人体機能学5 生体材料学4	環境社会医歯学3 生体材料学5	生化学12	医療計画制度	医療計画制度
	27	月	人体機能学6	環境社会医歯学4	生化学13		
	28	火	人体機能学7	環境社会医歯学5	生化学14		
	29	水	人体機能学8	環境社会医歯学6	生化学15		
	30	木	バイオインフォマティクス6	バイオインフォマティクス7	薬理学1		
	31	金	遺伝医学特論1 生体材料学6	環境社会医歯学7 生体材料学7	薬理学2		
6	3	月	遺伝医学特論2	環境社会医歯学8	薬理学3	医療機関リスク管理	医療機関リスク管理
	4	火	遺伝医学特論3	遺伝医学特論4	薬理学4		
	5	水	遺伝医学特論5	遺伝医学特論6	薬理学5	医療機関リスク管理	医療機関リスク管理
	6	木	バイオインフォマティクス8	バイオインフォマティクス9	薬理学6	医療機関リスク管理	医療機関リスク管理
	7	金	遺伝医学特論7 生体材料学8	遺伝医学特論8 生体材料学9	薬理学7	医療機関リスク管理	医療機関リスク管理
	10	月	遺伝医学特論9	遺伝医学特論10	薬理学8		
	11	火	遺伝医学特論11	遺伝医学特論12	薬理学9		

医歯理工学専攻修士課程

講義日			1時限	2時限	3時限	1時限 (MMA)	2時限 (MMA)
月	曜日	曜日	08：50～10：20	10：30～12：00	13：00～14：30	18：00～19：30	19：40～21：10
6	12	水	遺伝医学特論13	遺伝医学特論14	薬理学10		
	13	木	バイオインフォマティクス10	バイオインフォマティクス11	薬理学11		
	14	金	遺伝医学特論15 生体材料学10	神経疾患特論1 生体材料学11	薬理学12		
	17	月	神経疾患特論2	神経疾患特論3	薬理学13	医療機能評価	医療機能評価
	18	火	神経疾患特論4	神経疾患特論5	薬理学14	医療機能評価	医療機能評価
	19	水	神経疾患特論6	神経疾患特論7	薬理学15	医療機能評価	医療機能評価
	20	木	バイオインフォマティクス12	バイオインフォマティクス13	バイオメデイカル理工学1	医療機能評価	医療機能評価
	21	金	神経疾患特論8 生体材料学12	神経疾患特論9 生体材料学13	バイオメデイカル理工学2	14:40-16:10 生体材料学14	16:20-17:50 生体材料学15
	24	月	神経疾患特論10	神経疾患特論11	バイオメデイカル理工学3		
	25	火	神経疾患特論12	神経疾患特論13	バイオメデイカル理工学4		
	26	水	神経疾患特論14	神経疾患特論15	バイオメデイカル理工学5		
	27	木	バイオインフォマティクス14	バイオインフォマティクス15	バイオメデイカル理工学6		
	28	金			バイオメデイカル理工学7	14:40-16:10 バイオメデイカル理工学8	
7	8	月				病院情報管理学	病院情報管理学
	9	火				病院情報管理学	病院情報管理学
	10	水				病院情報管理学	病院情報管理学
	11	木				病院情報管理学	病院情報管理学
	12	金					
10	7	月	機能分子化学1	機能分子化学2			
	11	金	免疫学1	免疫学2			
	18	金	免疫学3	免疫学4			
	21	月	機能分子化学3	機能分子化学4			
	25	金	免疫学5	免疫学6	免疫学7		
	28	月	機能分子化学5	機能分子化学6			
11	1	金	免疫学8	免疫学9	免疫学10		
	8	金	免疫学11	免疫学12			
	11	月	機能分子化学7	機能分子化学8			
	15	金	免疫学13	免疫学14			
	18	月	機能分子化学9	機能分子化学10			
	19	月	機能分子化学11	機能分子化学12			
	22	金	免疫学15				
	25	月	機能分子化学13	機能分子化学14			
	26	火	機能分子化学15				
12	16	月				健康情報データベースと統計分析	健康情報データベースと統計分析
	17	火				健康情報データベースと統計分析	健康情報データベースと統計分析
	18	水				健康情報データベースと統計分析	健康情報データベースと統計分析
	19	木				健康情報データベースと統計分析	健康情報データベースと統計分析
	20	金					

複合領域コース関係の諸規則

○四大学連合憲章

21 世紀を迎えた今，グローバル化された社会において，真に国際競争に耐えうる研究教育体制を確立することを基本的理念とし，東京医科歯科大学，東京外国語大学，東京工業大学及び一橋大学は，ここに，四大学連合を結成する。

四大学連合は，連合を構成する各大学が，それぞれ独立を保ちつつ，研究教育の内容に応じて連携を図ることで，これまでの高等教育で達成できなかった新しい人材の育成と，学際領域，複合領域の研究教育の更なる推進を図ることを目的とする。

各大学が相互に連携を図るにあたっては，各大学が，それぞれ異なる分野の学部，研究科及び研究所等を有していることを踏まえ，

① 履修や進学に関して，学生の選択の幅を拡大し，より良い教育体制を確立すること。
② 共同研究プロジェクトや学際的な研究領域での協力を行うことにより，国際的な研究水準の維持・達成を目指すこと。
③ 海外の大学との連携により，研究教育の更なる発展・向上を目指すこと。

という三点を具体的な目標として，学生，教員及び研究者の交流を図り，各大学の研究教育の水準を一層向上させるよう努力するものとする。

2001 年 3 月 15 日

東京医科歯科大学長	東京外国語大学長	東京工業大学長	一橋大学長
鈴木章夫	中嶋嶺雄	内藤喜之	石　弘光

＊・

○「複合領域コース」，「編入学」及び「複数学士号」に関する協定書

東京医科歯科大学，東京外国語大学，東京工業大学及び一橋大学は，「四大学連合憲章」に基づき，2001 年 3 月 15 日に調印された『「複合領域コース」，「編入学」及び「複数学士号」に関する三大学協定書』を一部修正するとともに，研究教育の内容に応じて，相互に緊密に連携し，学生，教員，研究者の交流を活発化させることにより，各大学の研究教育の水準を，より一層向上させることに合意し，次のとおり協定を締結する。

１.「複合領域コース」（特別履修プログラム）の設定

(1)　一大学では提供できない教育プログラムを，二大学又は三大学又は四大学が，相互に提供するため，「複合領域コース」を設定し，これまでの高等教育機関が育てることのできなかった新しい人材を育成することを目的とする。

(2)　2 年次以上の学科等に所属する学部学生を対象とする。

(3)　履修を希望する学生の募集，選考方法は，各コースごとに定める。

(4)　学生は，他大学の「特別聴講学生」とし，図書館その他の施設を利用できるものとする。

(5)　学生が，他大学で取得した単位は，所属大学の単位に換算（単位互換）するものとする。

２．「編入学」の実施

「複合領域コース」を履修している学生に対し，関連した他大学への「編入学」の途を開くものとする。

３．「複数学士号」（dual degree）の創設

関連する二大学の間で，「複合領域コース」を履修した学生に対する「複数学士号」の制度を創設し，これを組織的に推進する。

４．上記 2，3 の実施に関する共通細目は，別途，定める。

５．上記 1～3 の実施に関し必要な事項は，関連大学相互に，別途，協定を締結するものとする。

６．上記 1～3 のほか，さらに，四大学の連携を拡充しようとする場合，又は，本協定の内容に疑義を生じた場合は，四大学において，その都度，協議するものとする。

７．本協定は，２００１年４月１日より実施の『「複合領域コース」，「編入学」及び「複数学士号」に関する三大学協定書』に代わるものとして，2005 年 4 月 1 日より効力を有するものとする。

2005 年 4 月 1 日

東京医科歯科大学長　　鈴木　章夫
東京外国語大学長　　池端　雪浦
東京工業大学長　　相澤　益男
一橋大学長　　杉山　武彦

＊・＊

○「複合領域コース」の履修者に係る「編入学」及び「複数学士号」に関する実施細目

１．「複合領域コース」の設定及び「編入学」

（１）　他大学の２年次終了後，受入れ大学の３年次に編入させる。ただし，東京医科歯科大学医学部保健衛生学科については，２年次に編入させる。

（２）　編入学の受入れ数は，各学部ごとに，若干名とする。

（３）　編入学の受入れは，原則として，受入れ大学において，所属大学の履修成績，「複合領域コース」の履修成績，学習計画，学生の意欲などの総合判定により，決定する。（ＡＯ入試）

（４）　東京医科歯科大学医学部医学科及び歯学部歯学科は，原則として，「複合領域コースに関する協定書」による編入学の受入れを行わない。

（５）　一橋大学社会学部は，東京外国語大学との間での「複合領域コース」の設定及び「編入学」の受入れは行わない。

２．複数学士号

（１）　実施の形態は，次の６通りとする。

①　一橋大学又は東京工業大学の学生が，当該大学に，３～４年間在学し，当該大学所定の単位を取得し，学士（商学）等又は学士（工学）等を授与された上，東京工業大学，一橋大学又は東京外国語大学に学士入学し，１～２年間程度在学して，当該大学所定の単位を取得し，学士（工

学）等，学士（商学）等又は学士（言語・地域文化）を授与されること。

② 東京医科歯科大学医学部保健衛生学科又は歯学部口腔保健学科の学生が，４年間在学し，所定の単位を取得し，学士（看護学），学士（保健学）又は学士（口腔保健学）を授与された上，一橋大学，東京工業大学又は東京外国語大学に学士入学し，１～２年間程度在学して，当該大学所定の単位を取得し，学士（商学）等，学士（工学）等又は学士（言語・地域文化）を授与されること。

③ 一橋大学又は東京工業大学の学生が，当該大学に，２年間在学し，一旦退学し，東京工業大学，一橋大学又は東京外国語大学に編入学し，１～２年間程度在学して，当該大学所定の単位を取得し，学士（工学）等，学士（商学）等又は学士（言語・地域文化）を授与された上，一橋大学又は東京工業大学に再入学し，１～２年間程度在学し，当該大学所定の単位を取得し，学士（商学）等又は学士（工学）等を授与されること。

④ 東京医科歯科大学医学部医学科又は歯学部歯学科の学生が，２年間在学し，一旦退学し，東京工業大学，一橋大学又は東京外国語大学に編入学し，１～２年間程度在学して，当該大学所定の単位を取得し，学士（工学）等，学士（商学）等又は学士（言語・地域文化）を授与された上，東京医科歯科大学に再入学し，４年間在学し，学士（医学）又は学士（歯学）を授与されること。

⑤ 一橋大学，東京工業大学又は東京外国語大学の学生が，当該大学に，３～４年間在学し，当該大学所定の単位を取得し，学士（商学）等，学士（工学）等又は学士（言語・地域文化）を授与された上，東京医科歯科大学医学部保健衛生学科に学士入学し，国家試験受験資格を具備するため，３年間在学し，学士（看護学）又は学士（保健学）を授与されること。

⑥ 東京外国語大学の学生が，４年間在学し，所定の単位を取得し，学士（言語・地域文化）を授与された上，一橋大学又は東京工業大学に学士入学し，１～２年間程度在学して，当該大学所定の単位を取得し，学士（商学）等又は学士（工学）等を授与されること。

（２） 上記（１）以外の形態をとる必要が生じた場合は，その都度，関連大学相互において，協議するものとする。

（３） 上記（１）③及び④の再入学にあたっては、入学料及び検定料は不徴収とする。編入学大学において、学士（工学）等、学士（商学）等又は学士（言語・地域文化）を授与されなかった者も同様とする。

（４）「学士入学」，「編入学」の受入れ数，受入れ方法については，前記１の（２）及び（３）を準用する。ただし，東京医科歯科大学医学部医学科及び歯学部歯学科については，一般公募される「学士編入学制度」に，東京外国語大学外国語学部については，一般公募される「編入学制度」によるものとする。

（５） 本実施細目において、東京工業大学及び東京医科歯科大学医学部保健衛生学科への「編入学」については、これを「転入学」と読み替える。

３．この実施細目は，2001年４月１日より実施の『「複合領域コース」の履修者に係る「編入学」及び「複数学士号」に関する実施細目』に代わるものとして，2009年４月１日から実施する。

四大学連合に関するＱ＆Ａ

東京医科歯科大学、東京外国語大学、東京工業大学、一橋大学の四大学は、平成13年４月をもって連合協定を結び、平成13年度以降の入学者を対象とした複合領域コースを設置して個々の大学では提供できない授業科目を履修させることにより、従来の高等教育では育成できなかった広範囲の学際的分野の知識を有した学生の教育と、編入学や複数学士などの方法による学生の勉学・進路にかかわる選択肢の拡大を目指しています。

現在、東京医科歯科大学では複合領域コースにおいて東京工業大学、一橋大学との単位互換制度を行っています。

Ｑ．　「複合領域コース」って何ですか？

Ａ．　学際的分野に興味を持ったり、幅広い知識を習得したい学生に対して、個々の大学では対応できない講義を四大学連合で協力して集め、コースという形に整えたものです。例えば、東京医科歯科大学の学生で「複合領域コース」の履修を許可された者は、コースに提供された講義を東京工業大学や一橋大学で「特別聴講学生」として受講することが可能となる制度です。履修科目は取得単位として認められます。

Ｑ．　四大学連合の定員は何人ですか？どこの大学で勉強することになるのですか？

Ａ．　四大学連合という形で定員を設けて入学試験を行うものではありませんので、入学定員はありません。四大学連合の各々の大学に平成13年度以降に入学した学生の中で他大学の分野に興味を抱いた学生が２年生に進級する時点で、連合で提供する例えば一橋大学と東京医科歯科大学の２大学間の「複合領域コース」を履修してみたいと思うときに非正規科目として当該コースの受講が可能となるものです。

したがって、この場合は一橋大学又は東京医科歯科大学のいずれかの学部に入学していなければなりません。１年生のときは所属する大学で勉強をし、当該コースの履修を許可された２年生からは所属する大学で正規の科目を勉強するかたわら、一橋大学と東京医科歯科大学の両大学で所属したコースの受講科目を履修することになります。

東京工業大学を含めた３大学間のコースを選択した場合は３つの大学で２年生以降勉強することになります。

Ｑ．　「複合領域コース」はいつからスタートしたのですか？

Ａ．　まず、対象となる学生は2001年度以降に入学した学生になります。
その学生が２年（大学によっては３年）に進級した段階で「複合領域コース」の履修を願い出ることができます。したがって、「複合領域コース」は2002年度がスタートの年でした。

Ｑ．　四大学連合の大学に在籍していれば他の大学の授業を自由に受講できるのですか？

Ａ．　現在のところ、２年生への進級段階でいくつか設定される「複合領域コース」のうちで興味のあるコースの履修を認められた学生に対して、そのコースに設けられた科目について他大学の受講が認められることになっています。

Q.　「複合領域コース」を履修するだけで卒業できるのですか？

A.　卒業が前提の制度です。卒業の要件は大学毎に異なっていますが、コース修了だけでその要件を満たすことはできません。在籍する大学の所属学科の基本的な科目を履修しながら、コースを履修しなければなりません。コース履修希望者は、入学後、コース担当教員や学科の先生とよく相談の上、学習計画を立ててから履修することを強く勧めます。

Q.　四大学連合の大学に入学できれば所属する大学以外の大学に転入学できるというのは本当ですか？

A.　転入学の制度は有ります。詳細はそれぞれ周知される要項等を確認していただくことになりますが、四大学連合のいずれかの大学に在学していれば連合の他の大学に自動的に転入学できるというものではありません。

「複合領域コース」を受講している学生がコースに関連した大学の特定の学科への転入学を希望した場合に、受講した科目の成績や受講態度などを総合的に評価した上で転入学が許可されることがある制度です。転入学が行われるとしても若干名になります。

また、「複合領域コース」が大学間で設定されていたとしても、転入学を希望できるのは、履修したコースの主体となる学部、学科に限定されることになります。東京医科歯科大学の医学部医学科はすでに発足させた別の制度があるため、他大学からの転入学の対象とはなっていません。（これらの学科へ転入学するには同大学の学士転入学制度に応募する必要があります。）現在の四大学連合制度のもとでの同大学への転入学は医学部保健衛生学科に対してのみ可能です。

東京医科歯科大学医学部保健衛生学科へ転入学を考えている方は、転入学前に「複合領域コース」で医学部保健衛生学科の１、２年次必修科目を履修しておくことをお勧めします。履修出ずに転入学した場合、時間割の都合上３年間で卒業出来ない可能性があります。

○車等の利用

本学には、学生用の駐車場はありませんので交通機関を利用してください。

なお、湯島地区お茶の水門側に、本学への来訪者及び来院患者のために有料駐車場がありますが、学生の皆さんは、この有料駐車場を利用しないでください。

○学内の掲示

大学から学生の皆さんへの告知や通知等の連絡は、大学構内の所定の公用掲示板に該当事項を掲示することにより行うこととしています。

告示や通知等は、掲示することにより、周知したものとして取り扱うこととしていますので、登校時に必ず公用掲示板を見るよう心がけてください。

（主要掲示内容）時間割変更、試験時間割、試験結果、休講通知、拾得物、大学行事等

＜公用掲示板＞

- 教務課掲示板…１号館西１階　教務課前（修士講義のみ掲示）
- 大学院掲示板…６号館前、わくわく保育園横（修士講義のみ掲示）
- 医学部掲示板…３号館１階　医学科講義室前
- 歯学部掲示板…７号館１階　歯学科リフレッシュルーム前

○生活協同組合

生活協同組合は、５号館の地階及び１階にあり、地階が売店、１階が食堂となっています。

○図書館

○場　　所：湯島地区　M&Dタワー３・４階（図書館入り口は３階）

○開館時間：平　日　8:30～22:00　　土･日･祝日　8:30～18:30

（注）平日19:00以降、および土･日･祝日は、M&Dタワー1階玄関は施錠されています。インターフォンで防災センターに解錠を依頼してください。

○休 館 日：年末年始

○入館手続：初回に、複合領域の履修者であることを証明できるもの（時間割等）を、受付に提示し、特別聴講生であること、及び在学期間（履修登録をしている科目の最終講義日）を伝えて下さい。図書館利用証を発行します。

２回目以降は、入館ゲートに図書館利用証をタッチしてください。

○貸出・返却

１．貸出冊数：　図書・製本雑誌＝５冊（未製本雑誌の貸出は不可）

２．貸出期間：　図書＝２週間、製本雑誌＝１週間

３．貸出手続：　自動貸出機又はカウンター（図書館利用証が必要）

４．返　　却：　開館時間中＝カウンター　　閉館中＝ブックポスト（図書館入り口）

○文献複写：有料複写機（３・４階）

○自動書庫：製本雑誌を収納（取り出しには、図書館利用証が必要）

○電子ジャーナル・電子書籍・データベース：利用は学内ネットワーク接続PCのみ（図書館で閲覧可）

詳細は、図書館ホームページ（http://www.tmd.ac.jp/lib/）、「図書館利用案内」をご覧ください。

○交通案内・キャンパス案内等

東京医科歯科大学　文京区湯島 1-5-45

《ホームページ》http://www.tmd.ac.jp/

・学務部教務課　1 号館西 1 階

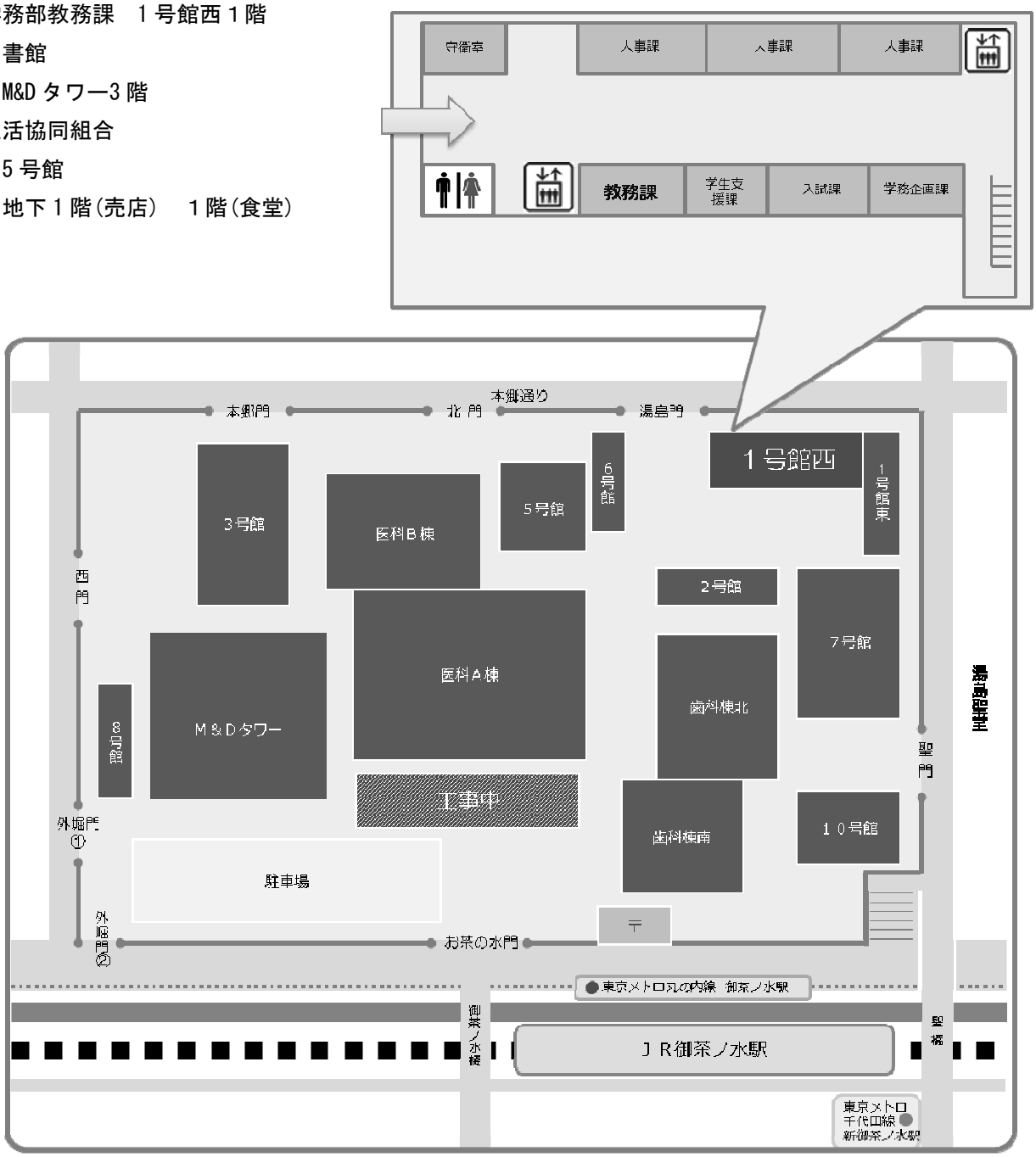
・図書館

　M&D タワー3 階

・生活協同組合

　5 号館

　地下 1 階(売店)　1 階(食堂)



３号館入口は１８時で閉鎖となります。

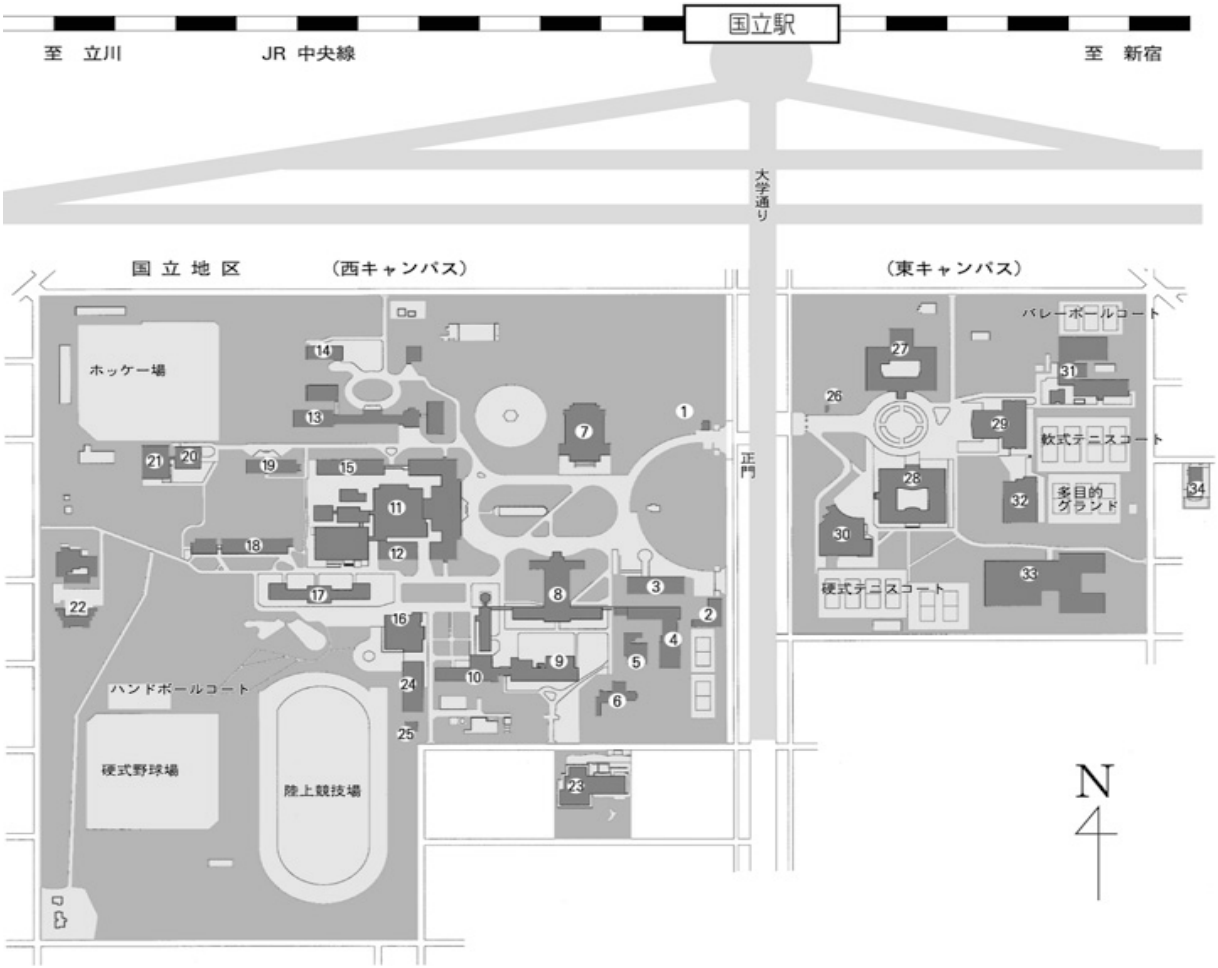
《最寄駅等》

Ｊ　Ｒ	御茶ノ水駅下車	（中央線、総武線）徒歩５分
地下鉄	御茶ノ水駅下車	（丸ノ内線）徒歩２分
地下鉄	新御茶ノ水駅下車	（千代田線）徒歩５分

一橋大学　国立市中2－1 【学務部教務課　学務担当：042－580－8114】

《ホームページ》http://www.hit-u.ac.jp/

キャンパス案内



西キャンパス

1　西守衛所
2　車庫
3　法人本部棟
4　別館
5　保健管理センター
6　職員集会所
7　兼松講堂
8　本館
9　第1講義棟
10　第2講義棟
11　附属図書館
12　社会科学古典資料センター
13　経済研究所
14　社会科学統計情報研究ｾﾝﾀｰ
15　第1研究館
16　西プラザ
17　磯野研究館
18　第2研究館
19　イノベーション研究センター
20　総合情報処理センター
21　情報教育棟
22　国際交流会館
23　佐野書院
24　課外活動共用施設
25　合宿所

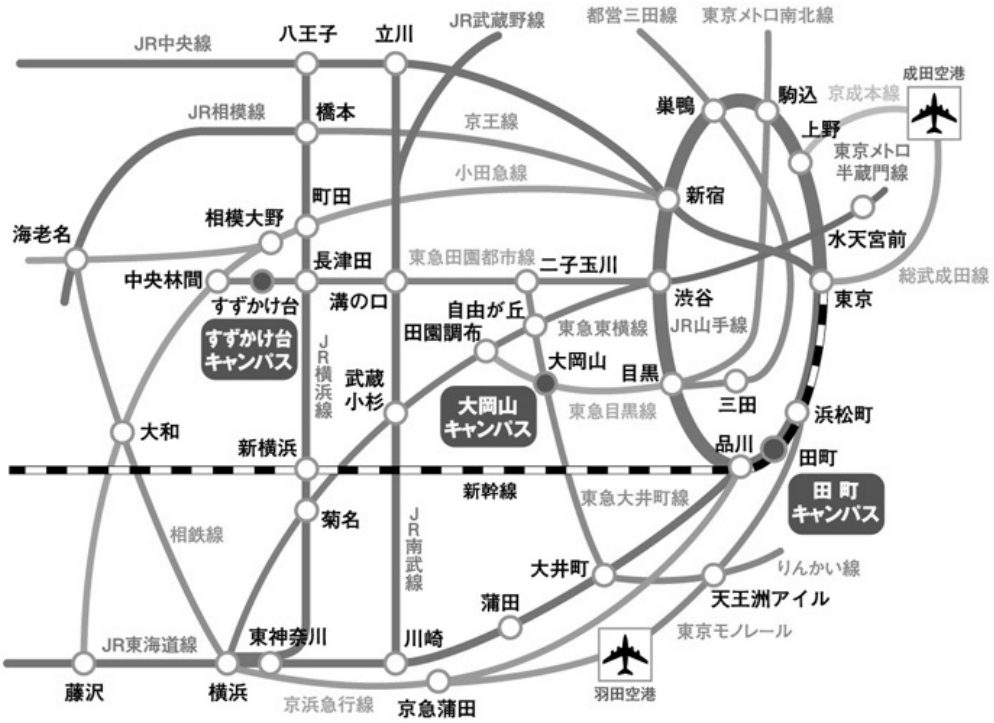
東キャンパス

26　東守衛所
27　東本館
28　東1号館
　　大学教育研究開発センター
29　東2号館
30　東プラザ
31　体育館・武道場
32　国際研究館
　　・言語社会研究科事務室
33　マーキュリータワー
　　・法科大学院事務室
34　如水ゲストハウス

東京工業大学　目黒区大岡山2－12－1【教務課学部グループ：03－5734－7641】

《ホームページ》http://www.titech.ac.jp/
《複合領域コース》http://www.gakumu.titech.ac.jp/kyoumu/yondai/

交通案内



大岡山キャンパス

【東京駅・上野駅から】（◇は乗換え）

１．JR大井町駅（京浜東北線）◇東急大井町駅（大井町線）～大岡山駅

２．JR目黒駅（山の手線）◇東急目黒駅（目黒線）～大岡山駅

すずかけ台（旧長津田）キャンパス

【東京駅から】

１．JR渋谷駅（山の手線）◇東急渋谷駅（田園都市線）～すずかけ台駅

２．営団地下鉄東京駅（丸の内線）～大手町駅◇半蔵門線大手町駅（半蔵門線）～すずかけ台駅

【上野駅から】

１．JR渋谷駅（山の手線）◇東急渋谷駅（田園都市線）～すずかけ台駅

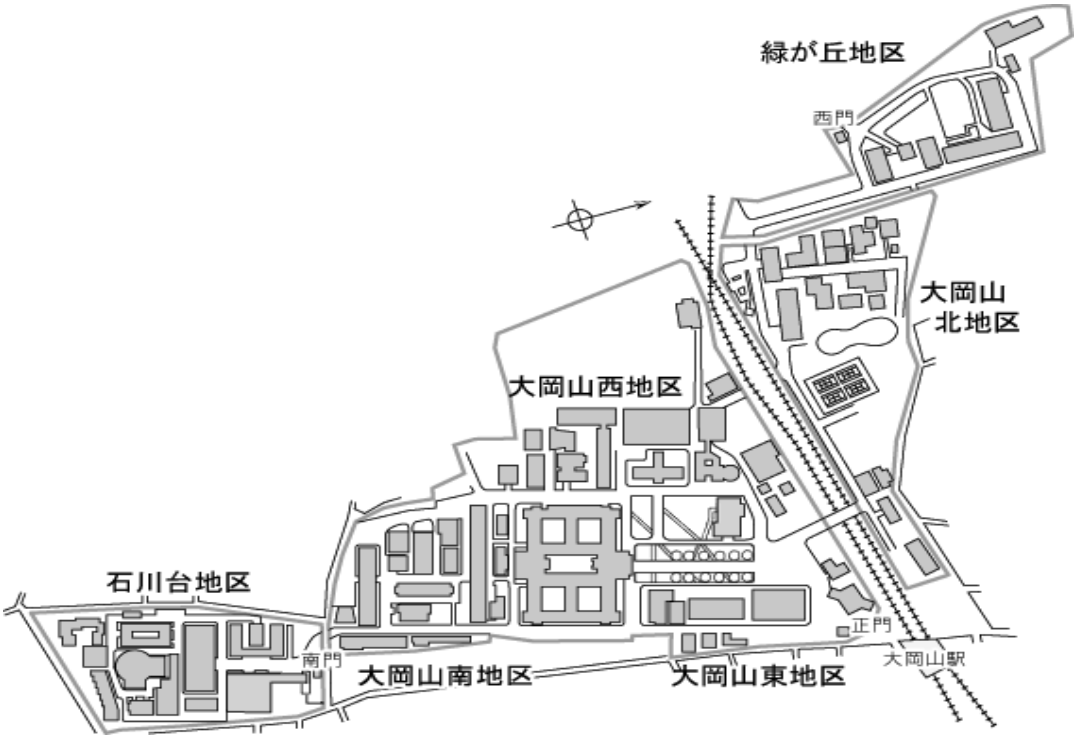
２．営団地下鉄上野駅（銀座線）～表参道駅◇半蔵門線表参道駅（半蔵門線）～すずかけ台駅

【新横浜駅から】

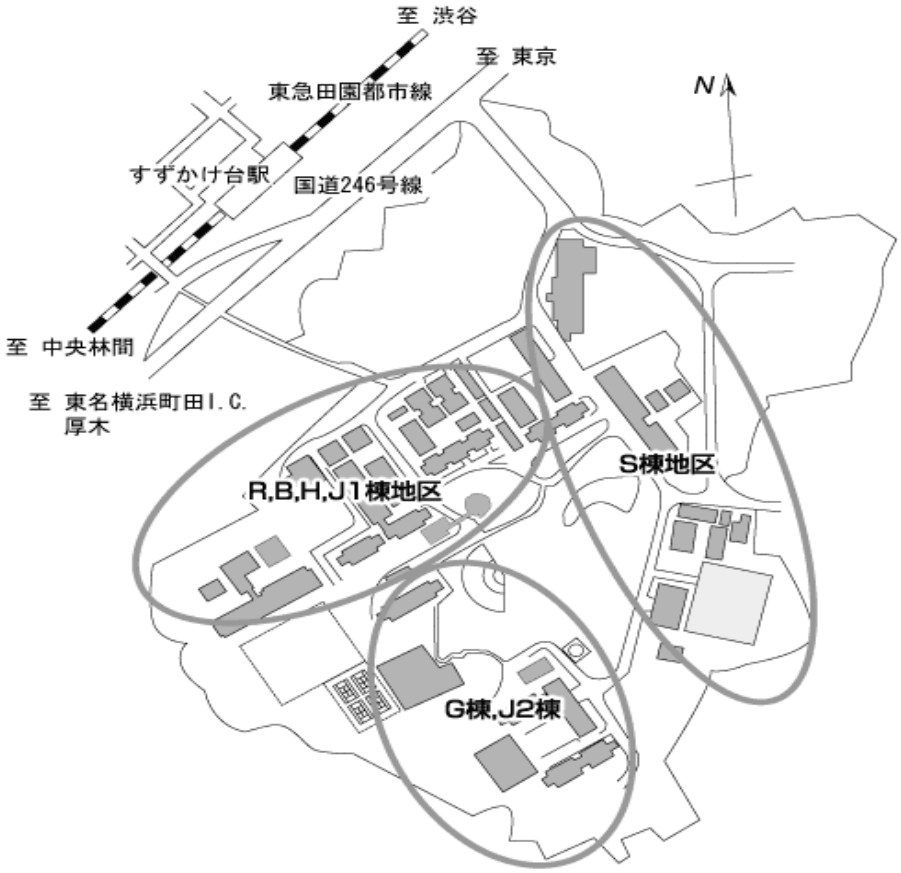
１．JR長津田駅（横浜線）◇東急長津田駅（田園都市線）～すずかけ台駅

東京工業大学キャンパス案内

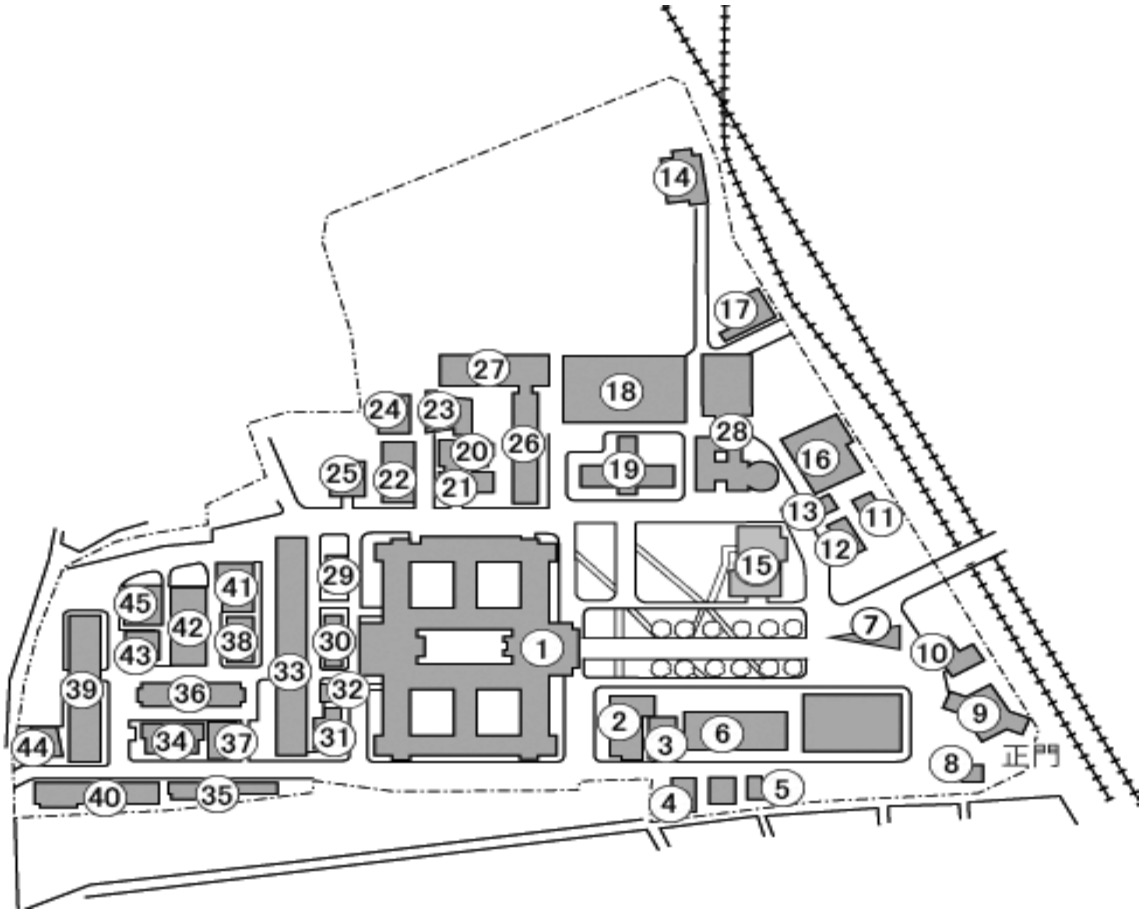
大岡山キャンパス



すずかけ台（旧長津田）キャンパス



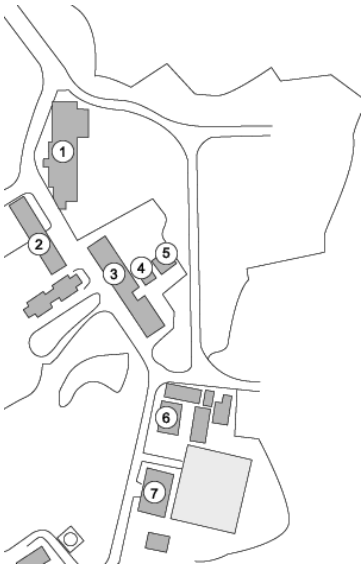
東京工業大学 大岡山地区キャンパス案内



1. 本館
2. 事務局 1 号館
3. 事務局 2 号館
4. 事務局 3 号館
5. 産学連携推進本部
6. 学術国際情報センター（情報棟）
7. 附属図書館
8. 正門守衛所
9. 百年記念館
10. 地球史資料館
11. サークル棟 1
12. サークル棟 2
13. サークル棟 3
14. サークル棟 4
15. 70 周年記念講堂
16. 大学食堂
17. 実験廃液処理施設
18. 屋内運動場
19. 大岡山西 1 号館（留学生センター）
20. 大岡山西 2 号館
21. 大岡山西 3 号館（外国語研究教育センター）
22. 大岡山西 4 号館
23. 大岡山西 5 号館
24. 大岡山西 6 号館
25. 大岡山西 7 号館
26. 大岡山西 8 号館Ｅ
27. 大岡山西 8 号館W
28. 大岡山西 9 号館
29. 極低温実験棟
30. 極低温物性研究センター
31. 大岡山東 1 号館
32. 大岡山東 2 号館
33. 大岡山南 1 号館
34. 大岡山南 2 号館
35. 大岡山南実験棟 2
36. 大岡山南 3 号館
37. 大岡山南４号館
38. 大岡山南実験棟 4
39. 大岡山南 5 号館
40. 大岡山南 6 号館
41. 大岡山南 7 号館
42. 大岡山南 8 号館
43. 大岡山南 9 号館（量子ナノエレクトロニクス研究センター）
44. 大岡山南講義棟
45. 超高速エレクトロニクス研究棟

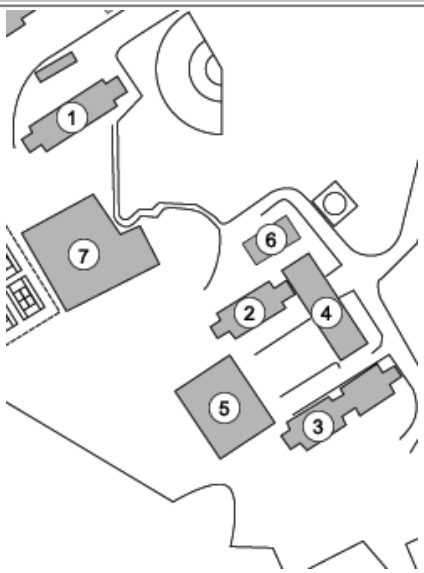
東京工業大学　すずかけ台（旧長津田）キャンパス案内

S地区



1. *S1*（総合研究館）
2. *S2*（フロンティア研究機構）
3. *S3*（図書館すずかけ台分館）
4. *S4*（超高圧電子顕微鏡室）
5. *S5*（総合研究館別館）
6. *S6*（廃水処理施設）
7. *S7*（設備センター）

G棟・J2棟地区



1. *G1*（総合理工学研究科 化学三専攻校舎）
2. *G2*（総合理工学研究科 物理三専攻校舎）
3. *G3*（総合理工学研究科 社会開発等校舎）
4. *G4*（総合理工学研究科 管理共通棟）
5. *G5*（総合理工学研究科 研究実験棟）
6. *G4-A*（M.H.D.発電実験棟）
7. *J2*（総合研究棟）

R・B・H・J1棟地区

1. *R1*（資源化学研究所・総合理工学研究科）
2. *R1-A*（資源循環施設 実験工場）
3. *R1-B*（高圧反応気圧実験室）
4. *R2*（精密工学研究所・像情報工学研究施設）
5. *R2-A*（精密工学研究所 共通実験室 A）
6. *R2-B*（精密工学研究所 共通実験室 B）
7. *R2-C*（精密工学研究所 共通実験室 C）
8. *R3*（応用セラミックス研究所）
9. *R3-A*（応用セラミックス研究所 低温実験室）
10. *R3-B*（応用セラミックス研究所 超高圧実験室）
11. *R3-C*（構造デザイン研究センター）
12. *R3-D*（創造研究実験棟）
13. *B1・B2*（生命理工学部校舎）
14. *B1・B2-A・B・C*
    （バイオ研究基盤支援総合センター）
15. *H1・2*（すずかけホール（大学会館））
16. *J1*（総合理工学研究科等合同棟）

講義室へのアクセスは講義室一覧を参照してください。
東工大ＨＰ→教務課→講義室一覧
http://www.gakumu.titech.ac.jp/kyoumu/lectureroom/pdf/lectureroom.pdf